

こころを動かすスポーツ。



ゼビオホールディングス株式会社 XEBIO Holdings Co., Ltd

郡山本社

〒963-8024 福島県郡山市朝日3-7-35

URL <http://www.xebio.co.jp/>

3-7-35 Asahi, Koriyama, Fukushima 963-8024, Japan

URL <http://english.xebio.co.jp/>

東京オフィス

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-20 錦町トラッドスクエア14F

Nishikicho Trad Square 14F, 3-20 Kanda-nishikicho, Chiyoda-ku, Tokyo 101-0054 Japan

CORPORATE PROFILE

2016年3月期
For the year ended March 31, 2016



企業理念

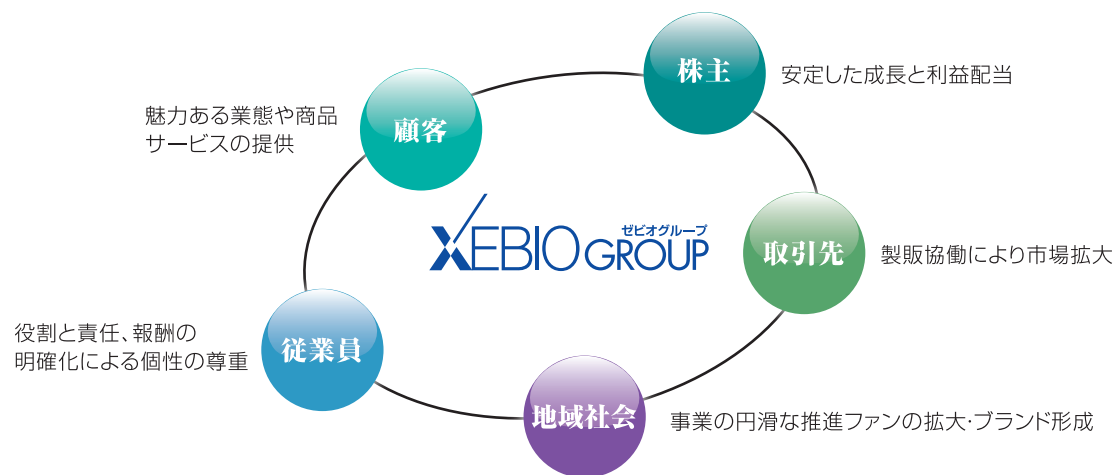
公正な競争原理のもと、良質な人材、資金、組織を作り〈お客様第一主義〉にもとづいた事業活動を通じて、社会貢献を果たしていくこと

経営の基本方針

一、量的指標ではなく、質的指標としての数値目標を設定します

一、ナンバーワンではなく、オンリーワン企業として事業の質的拡大を図ります

一、株主様、お客様、お取引先様、従業員、地域社会それぞれにオンリーワンとして認識していただける企業を目指します



社名の由来

1.社会への呼びかけ…**XE**CHORISTOS + **B**IOS
(個性的な) (生活)

2.全社員のポリシー…e**X**panding & **E**nergetic **B**IOs
(拡大する) (活動的な) (生命)

私たちは、‘XEBIO’のXから限りなく伸びるアンテナで時代に感応し、時代を読み、時代を創る個性集団として、次なる時代を牽引しつつしていきたいと考えます。

社名XEBIOには、二つの意味が託されています。一つは当社の社会的使命をこめ、社会に向かって発する宣言としての意味。もう一つは、それを実現するために全社員が心に抱くポリシーとしての意味です。XEBIOの語源は、すべての現代語の根幹とされるギリシア語を組み合わせて創造されたもので、分解すると上記のようになります。

CONTENTS

0 企業理念	16 ステークホルダー・コミュニケーション	28 連結財務諸表・株式情報
1 全てのステークホルダーの皆様へ	22 コーポレート・ガバナンス	30 財務ハイライト
2 グループステートメント	24 グループ主要会社概要	32 English Section Contents
4 成長戦略	25 経営体制	
6 事業概況	26 ゼビオヒストリー	
8 事業紹介	27 店舗数	

免責事項・見直しに関する注意事項

このレポートは、2016年3月期の実績及び2016年4月からこのレポート発行日までの活動内容に基づき、ゼビオホールディングス株式会社及びその子会社、関連会社に関する情報を掲載しています。本資料には将来の業績に関する記述が含まれております。これらの記述は将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものであります。従って、実際の業績は経営環境等の変化に伴い、見直しと異なる可能性があることをご留意ください。また、この内容は投資判断の参考になる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。



日頃よりゼビオグループをお引き立ていただき、誠にありがとうございます。

2015年度におけるわが国経済は、政府の経済対策等の効果もあり、緩やかな景気回復基調で推移しましたが、世界経済の下振れリスクなど、先行きに対しては不透明さを増しております。スポーツ用品販売業界におきましては、国際大会での日本代表チームや日本人選手の活躍もあり、スポーツへの関心が高まる環境の中、健康志向を背景にした関連商品を中心に、堅調に推移いたしました。

このような状況下ゼビオグループは、昨年10月に純粋持株会社体制に移行しました。新体制移行に際し当社グループは、グループ各社が各々得意とする分野に特化しつつも、互いに連携を高め、相互に作用し、グループ全体が機動的且つ多面的な活動を行う為の組織再編を行いました。

具体的には、機動的な組織運営を可能とする為、各社各セクションを、資本関係に捉われることなく機能別に6グループに再編成し、これまで以上にグループアセットを効率的に運用できる体制としました。また、幅広い見識を持つ社外の有識者で構成する「アドバイザリーボード」や独立社外取締役、独立社外監査役で構成する「ガバナンス委員会」を新設し、ガバナンスの更なる強化と、グループの中長期的な企業価値向上に向けた複眼的な意見を得る機会を創出しました。

この新しい体制の下ゼビオグループは、スポーツを通じて、お客様の健康や生活に関するニーズに対して総合的な提案を行い、また最大化したスポーツの価値を「バリューポイント」を通じお客様に日々提供し続けることにグループを挙げて取り組んでまいります。これまで以上に真摯な姿勢でお客様の声に耳を傾け、お客様が必要とされている商品をとともに選び、その商品が持つ様々な価値をお客様に体感頂くことで幸福感、満足感を得て頂けることを心から願い、お客様との接点ひとつひとつを大切にまいります。

現在ゼビオグループは、会社の基礎を作り上げた第1フェーズ、スポーツ業態を中心に事業を拡大してきた第2フェーズを経て、更なる高みを目指す第3フェーズへと、その歩みを進めております。創業から脈々と受け継がれたゼビオのDNAを胸に刻み、「お客様にいかにご満足頂くか」という小売の原点に今一度立ち返りつつその歩みを進めていくことで、これから先100年企業、200年企業へと永続的に発展していくことを目指してまいります。

2020年東京オリンピックまであと4年。「それまでに何を為す」のかではなく、「それ以降何を残していく」のかということ、今から真剣に見定めていかなければならないと考えます。

日本は今、様々な社会問題に直面しています。私は、スポーツが秘める可能性は無限にあり、スポーツにはそれらの課題を解決する力があると確信しています。スポーツには、人々の心を豊かにし、成長させる力があります。これからのスポーツは、ますますあらゆる社会生活と結びつき、豊かな国造りの一翼を担う使命を課せられているとも考えております。

ゼビオグループは、われわれが掲げるグループステートメント「ここを動かすスポーツ。」
「スポーツの国をつくろう。」
「スポーツで叶える。」
を体現し、広く世間に発信していくことで、この役割を担ってまいります。

今後も引き続き皆様のご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

代表取締役社長
諸橋 友良



2010年、私たちは「**こころを動かすスポーツ。**」をグループステートメントとして掲げ、スポーツナビゲーションを通じて最大化したスポーツの感動価値を、お客様に提供することを約束する意志をグループ内で共有しました。

2013年、創業50周年を迎えたこの年、スポーツが持つ国境をも超えていく価値を人の心の中に確立する運動を推進するため、新たに「**スポーツの国をつくろう。**」というステートメントを掲げました。

そして2016年、課題先進国である日本が抱える様々な社会問題を、スポーツが持つ力で克服し、来たる2020年、そしてその先の未来を明るい世の中にする為、スポーツが持つ可能性を信じ進んでいく想いを「**スポーツで叶える。**」という言葉に籠めました。

2020
TOKYO
LOKKO
SOSO

2016
スポーツで叶える。

2013
スポーツの国をつくろう。

2010
こころを動かすスポーツ。

こころを動かすスポーツ。

私たちゼビオグループは、

スポーツの魅力と可能性を最大限に引き出し、

伝え、表現し、発信し、

それらをビジネスとしての価値に変えていきます。

そしてスポーツ業界のビジネスモデルを変革し、

スポーツのビジネスとしての価値を最大化していきます。

その結果、スポーツの持続的発展に寄与し、地域社会への貢献、

そして、身近にスポーツがある健康的で充実した

豊かな人生のお手伝いをします。

ゼビオグループの宣言

- ◆ 私たちはスポーツの感動価値を最大化します。
- ◆ 私たちはスポーツ業界のビジネスモデルを変革・創造していきます。
- ◆ 私たちはスポーツによって世の中を明るく元気にしていきます。

スポーツの国をつくろう。

国内のスポーツ小売市場は約1兆7,000億円とされています。人口減少や少子高齢化によるスポーツ競技人口の減少が懸念される一方、スポーツアイテムの日常生活での使用や健康志向を背景にランニングやウォーキング、トレッキングといった手軽なスポーツがライフスタイルに根付くなど、新たな市場が生まれてきております。

さらにスポーツには、小売市場以外にもプロチーム経営や施設運営、スクール事業といった別の市場が存在するだけでなく、医療健康産業や教育産業、情報・サービス産業、ファッション産業といった隣接事業へその領域を拡げていく力を有しています。

私たちゼビオグループは、「スポーツ」を基点にして、様々な業種と協働し、「スポーツの新しい価値」を一人でも多くの方々に提案していく「スポーツコングロマリット構想」を掲げております。その一環として、地域に根差したスポーツコミュニティを通じた需要喚起の取り組みを行っております。これは、単なるスポーツイベントの開催にとどまらず、かつてはスポーツに取り組んでいた人々が、「心身の健康」への意識の高まりから、スポーツが習慣となる生活への復帰をサポートしたいという、私たちの願いも込めております。

スポーツは、チームとの一体感や、努力の大切さ、勝利の喜びなど、日常ではなかなか体感することができない「感動」を教えてください。また人々とスポーツとの関わり方は様々で、スポーツを「する」だけでなく、「仲間をつくる」、「観る」、「応援する」など多岐に渡ります。私たちは、「スポーツコングロマリット構想」のもと、これまでスポーツとの接点を持つ機会がなかった方々にも、スポーツの持つ「価値」をお伝えし、様々な接点をご提供することで、人々の身近に「スポーツ」がある、健康で明るいライフスタイルを支援していきたいと考えております。

スポーツの可能性は無限であると私たちは考えております。この無限の可能性を、より多くの方々と共有し、共に追求していくことを通じて、私たちゼビオグループも成長していきたいと考えております。



スポーツで叶える。

ゼビオホールディングスの前身であるゼビオは、紳士服小売として創業し、その後時代の変化とともにカジュアル衣料、スポーツ用品へと業態を転換し、持続的な成長を遂げていく中、2002年にカジュアル衣料の「ゼビー」業態を廃止、スポーツ業態へ統合したことを機に、経営資源をスポーツ事業へ集中させていくとともに、市場を面で捉え事業の拡大に努めてまいりました。その後、スポーツ周辺事業への取り組みやM&Aを通じ、「スポーツ」を基軸に平面だけでなく立体的にもその活動領域を拡大させてまいりました。

そして2015年10月、事業環境の急速な変化への迅速・適切な対応、事業内容の絶えざる変革と拡大、及び国内外での有力企業との提携や M&A の推進といった経営戦略を、当社グループ全体の健全な成長を通じて達成する為のガバナンス体制を確立することを目的に、純粋持株会社体制へと移行いたしました。

この移行に際し、グループ各社が各々得意とする分野に特化しつつも、互いの連携を高め、相互に作用し、グループ全体が機動的且つ多面的に活動することで、これまで以上の価値を生み出し、お客様から必要とされる企業グループへと進化する、「X-cube構想」を掲げました。

「X-cube構想」のもと、小売業のみならず、異業種や各種スポーツ団体、地域と連携して、スポーツの可能性を最大限に引き出すと同時に、スポーツ業界のビジネスモデルを変革し、スポーツのビジネスとしての価値も最大化させ、その結果としてスポーツの健全で持続的な発展に貢献してまいります。

2021年の先に待ち構えている社会問題は多様化しています。

少子高齢化、子育て、年金、医療、健康年齢…。

課題先進国である我が国の企業として、私たちはスポーツによって多様化した社会問題の解決に取り組んで参ります。近年スポーツがますますあらゆる社会と直結しており、様々な課題に対し、スポーツは解決策となりうるのではないかと考えています。

スポーツに感動できる人がたくさんいる国の未来は明るい私たちは信じています。

スポーツによって世の中を明るく元気にすることが私たちの使命であり、スポーツで叶える社会を実現していきます。



ゼビオ株式会社

スポーツをトータルコーディネート

小売事業の柱となる業態で、大都市郊外やショッピングセンター内を中心に outlet している、1,000坪クラスのスケール感溢れる売場に、圧倒的な品揃えを誇る大型総合スポーツ専門店「スーパースポーツゼビオ」、エキナカ・エキチカといったハイトラフィックなエリアに outlet し、周辺環境特性に合わせたマーチャンダイジングを施した200坪クラスの売場で展開する中小型スポーツ用品専門店「ゼビオスポーツエクスプレス」を展開。

近年は、スポーツ衣料にもファッションセンスが求められる傾向にありますが、ゼビオでは以前から、あらゆるシーンにトータルコーディネートができるコンテンツラリー（普遍的）なスタイルとクラシックな趣味の良さ、高い品質を誇るイギリス最大級のSPAブランドであるnext社と提携し、「next」店舗を日本国内で展開しております。また、ハイセンスな商品に触れることで得られるメリットを活かし、そのセンスをスポーツスタイルに取り込み、スポーツとカジュアルを融合させた「X'tyle」店舗を、スーパースポーツゼビオ店内でインショップ展開やコーナー展開しております。

その他、スポーツにおける目の重要性を考え、スポーツメガネ・サングラス専門店である「X'tyle vision」や、アスリートをはじめ、スポーツをする全てのお客様のコンディショニング維持向上のお手伝いを行うスポーツドラッグストア「Xiasis」など、スポーツを行う全ての方をあらゆる角度からサポートする店舗体制を敷いております。

買い物+αへの取り組み

入り口でお客様をお出迎えする、「クマ」や「ヘラジカ」。スター選手のユニフォームや往年の名プレイヤーのサインが入った用具などが展示された「スポーツの殿堂」コーナー。「スーパースポーツゼビオ」の売り場は、ご来店頂けたお客様に商品を選ぶ楽しみだけでなく、非日常な、或いは家族とのコミュニケーションを生み出す空間や時間もご提供したいという想いをコンセプトに構成しております。

市場環境が急速に変化していく中、これまで以上にお客様に支持される店舗を模索し、様々なトライアルを展開しております。バスケットボールやフットサルなど特定スポーツの世界観を演出したオブジェやレイアウトを施したコーナー展開、ボルダリングの体験施設やお子様を動かせるプレイロットの設置、女性客をより意識した商品をラインアップした売場、ゆったりとしたスペースでお子様連れのお客様にやさしい試着室など、ご来店頂いたお客様に快適な時間と空間をご提供できる売場環境への改装も順次行っております。2016年2月には、日本初のPGA TOUR公認ゴルフショップを出店。「今すぐゴルフがやりたくなる」をコンセプトに、ショップという概念を超え、全てのゴルフファアが楽しく充実した時間を過ごせる機能を有した店舗となっております。

充実したスポーツライフのために

アスリートが最高のパフォーマンスを発揮できるよう、スポーツテクノロジーを駆使して最先端の機能開発に取り組むとともに、売場では、研修や勉強会で技術を習得した販売員が、ラケットスポーツ競技で成績に直結するストリングやグリップ交換、技術向上やケガ防止に役立つスノーボードのピンディングやオーダーメイドのシューズ中敷き製作などを通じて、お客様のスポーツライフをサポートしております。

少子高齢化・人口減少が進む中、スポーツを通じてお客様のニーズに対して総合的な提案を行い、また最大化したスポーツの感動価値を「バリューポイント」を通じお客様に日々提供し続けることで、本格的にスポーツに取り組む方々だけでなく、気軽にスポーツを楽しみたい、スポーツで生活を豊かにしたいと願われているお客様にも、ゼビオの魅力を知って頂き、ファンになって頂けるよう精進してまいります。

THE SUPER XEBIO

XEBIO SPORTS EXPRESS

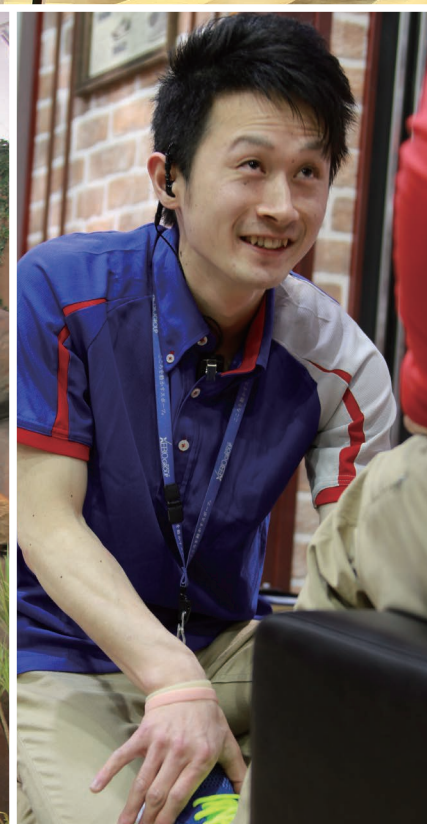
next

PGA TOUR SUPERSTORE

Xiasis

X'tyle

スポーツメガネ専門店 X'tyle vision



株式会社ヴィクトリア

都市型・専門性に特化

関東圏に店舗を展開するヴィクトリアは、ウィンタースポーツを中心にスポーツ用品全般を取り扱うスポーツ専門店「ヴィクトリア」、ビギナーだけでなく本格派をもうならせる魅力的なアイテムを取り揃えたゴルフ専門店「ヴィクトリアゴルフ」、アウトドアのある日常をキーワードに、お客様の趣味・嗜好の幅を広げ、快適な休日をご過ごして頂くためのサポートを行うアウトドア専門店「エルブレス」を運営しております。人口集積地であり、日本のトレンド発信地である都心立地に合わせ、市場トレンドを先取りした商品構成や立地特性に応じた一部カテゴリーに特化した店作りを行っております。

また近年、日常生活にスポーツテイストを求めるトレンドが見られ、タウンユーザー向けアイテムが好調に推移していることから、一部店舗では「スーパースポーツゼビオ」のエッセンスを取り入れた品揃えを導入し、専門性と汎用性の融合を図っております。



株式会社ネクサス

中小規模商圏・one to oneマーケティングの担い手

北東北地方で小商圏型スポーツ専門店舗を展開するネクサスは、「タケダスポーツ」「ネクサス」の屋号を冠し、大商圏大型フォーマットではカバーできない、地域のお客様への利便性や専門性を提供しております。

ホールディングス化を機に加速しているグループシナジーの更なる追求の一環として、シューズやゴルフといった、他のグループ会社が得意としているカテゴリーのノウハウを吸収、或いはテリトリー変更を積極的に行うとともに、タケダスポーツ時代からの強みであった、外販事業の更なる強化に努めております。



世代を超えて愛される店舗へ

ヴィクトリア、ネクサス(旧タケダスポーツ)は両社とも、古くからその土地その土地で愛され、地域のお客様に育てて頂いた店舗ブランドです。

各社が長い歴史の中で培ってきた素晴らしい経験とノウハウが、ゼビオグループの一員となることで新たに吹き込まれた「X-DNA」の精神と融合することで、親から子へ、子から孫へと何世代にも渡って愛され続ける店舗ブランドへと昇華できるよう、引き続き地域に根差した店舗作りに取り組んでまいります。



株式会社ゴルフパートナー

中古ゴルフ業界No.1のネットワーク

1999年、ゴルフパートナーは、中古ゴルフクラブという新しいマーケットを創造し、成長させることを使命に誕生しました。より多くのお客様に中古クラブをお届けするため、フランチャイズシステムを導入し、FCオーナー様と共に手を携えて、その買取・販売網を拡大してまいりました。FCオーナー様の店舗経営を全面的にバックアップするため、日々のスーパーバイジングに始まり、e-ラーニング、ゴルフパートナー公認クラブセッティング診断士資格制度の導入、各種研修の開催など、充実した運営サポートを展開しております。また、システムを活用し全店舗の中古クラブ在庫情報を共有することで、直営店・加盟店329店舗の在庫約55万本を随時お客様へ提供できる環境を構築いたしました。

中古ゴルフショップ、その先へ

マーケットリーダーとなった今、私たちは次のステージを目指し邁進します。高いクラブをお手頃価格で提供する「中古ゴルフショップ」から、中古・新品を問わずあらゆるニーズにお応えする「総合ゴルフショップ」へ。

近年力を入れているのが、ゴルフ練習場事業。ショップ機能に、レンジ（練習場）、スクール各機能をワンストップでご利用頂ける環境をご提供することで、お客様の利便性が向上し、各機能の相乗効果により収益性が高まることが期待されます。

ゴルフ練習場事業やゴルフスクールの開設、ゴルフ場の予約やeコマースの運営など、快適なゴルフライフ実現のための商品・サービスを提供する企業へ。私たちは、全てのゴルファーを応援する「ゴルフライフパートナー」を目指します。

全てのゴルファーにとって唯一の存在を目指して

これまでゴルフ業界を牽引して頂いた、第一次ベビーブーム世代の方々が定年年齢を迎えるにあたり、国内のゴルフ市場の縮小が懸念されております。

そのような環境下、ゴルフの楽しさ、素晴らしさを更に多くの方に知っていただくために、皆様から買い取らせていただいたクラブを、これからゴルフを始める方に1本プレゼントする「はじめてのごるふくらぶプロジェクト」を展開し、ゴルフを始めるきっかけの一助となる施策を行っております。

また、シニア世代にいつまでもゴルフと触れ合って頂く機会を創出し、経験に裏打ちされた技の競演を間近でご観戦頂くことで、再びゴルフ熱を高めて頂くべく、観戦無料の「日本プロゴルフランド・ゴールドシニア選手権」を主催するなど、ゴルフ市場活性化への取り組みもおこなっております。

私たちは、全てのゴルファーから信頼され愛される真のパートナーでありたい。クラブ選びでお困りの方には、最適なもの。スコアアップでお悩みの方には、的確なアドバイスを。目指すのは、ゴルファーのあらゆるニーズにお応えするオンリーワンショップ。



その他事業

海外事業

2012年6月、中国の上海へ海外では初となるスーパースポーツゼビオ看板の店舗を出店して以来、2016年6月末現在8店舗のスーパースポーツゼビオ看板の店舗を中国、韓国で展開しております。また2013年12月には、シンガポールを中心とした東南アジア各国にゴルフ小売ネットワークを保有する企業からゴルフ用品販売事業を譲り受け、ゼビオグループの店舗展開は、東～東南アジアへと広がっております。引き続き現地の人々のニーズと生活習慣、商習慣に到るまで、日本でのスタンス同様、徹底的に現地の声に耳を傾け、現地文化と私たちがこれまで培ってきたノウハウを融合させ、地域の方々に愛される店舗形成を着実に進めてまいります。

ネット事業

近年、電子商取引の分野は拡大の一途を辿っております。リアル店舗が中心のゼビオグループにおいても、この分野への取り組みは既に始めております。電子商取引とリアル店舗双方を展開することで発揮されるオムニチャネルの強みを追求することで、グループ全体の利用価値を向上させ、高いお客様満足を提供できる環境を実現してまいります。

スポーツ振興支援

ヒトとスポーツの関わり方は、「する」だけでなく「仲間をつくる」、「観る」、「応援する」など多岐に渡ります。ゼビオグループは、「スポーツ」を基点にして、様々な業種・業態と協働し、「スポーツの新しい価値」を一人でも多くの方々に提案していく「スポーツコングロマリット構想」のもと、コア事業である「スポーツ用品小売業」の他にも、様々なアプローチを試みております。

フットサル国内リーグ「Fリーグ」では、エグゼクティブパートナーとしてリーグ活動を支援、3人制バスケットボール「3x3」では、国内外での大会やリーグの運営に従事、アイスホッケーアジアリーグ「東北フリーブレイズ」では、クラブ運営や経営をサポート、これらスポーツリーグの開催会場にもなる「ゼビオアリーナ仙台」では、民設共営（民間が設立し地域共同体が運営）によるスポーツとエンターテインメント環境の発展向上と、仙台及び東北の地域文化発展への寄与、という風にスポーツリーグの発展に向け、全方位的に取り組んでおります。

この取り組みを通じて、私たちが標榜する「スポーツの国」実現に向け、日本のスポーツ環境に変化をもたらし、全てのヒトが「スポーツ」で繋がり、新たなコミュニティが形成される社会の実現に向け活動してまいります。



上海



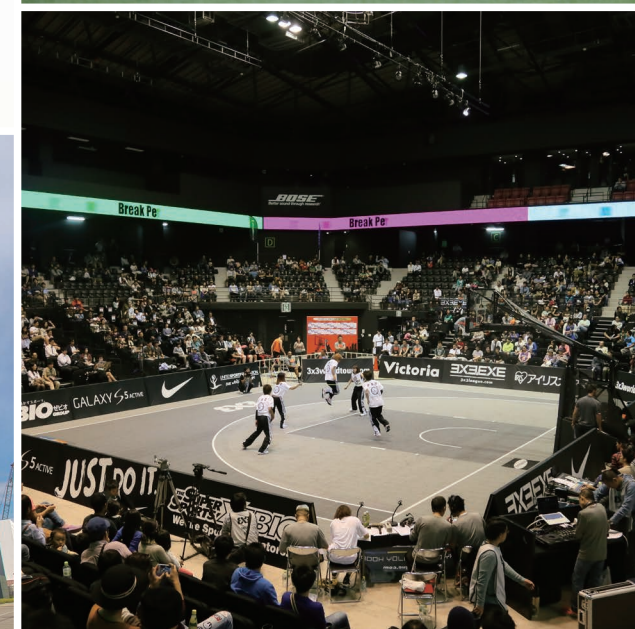
ソウル



シンガポール



成都



お客様とともに

Moving forward together
with our customers



スポーツで寄り添う

フルマラソンに初挑戦するお客様が来店されました。
『昔、膝を悪くして不安があるので、保護用の機能性タイツを見に来たのですが、どれを選べばいいかわからないし、機能性タイツってこんなに高いんですね…。』
そこで、機能性タイツの効能について、身体の仕組みを交えながらご説明させて頂きました。また、膝への負担の軽減効果が見込まれるインソール（靴の中敷き）も合わせてご紹介させて頂き、最終的に両方をご購入頂きました。
『身体のしくみから、機能性タイツの重要性まで分かりやすく説明して頂き、とても満足して買い物できました。』
マラソン大会が終わり、お客様からご連絡を頂きました。
『フルマラソンを無事に完走することができました。本当にありがとう!』
私も自分のことのように嬉しくなりました。
『またお店に足を運びますね。その時もぜひあなたに接客をしてもらいたいです。本当にありがとうございました。』

このようにゼビオには様々な想いを持ってお客様が来店されます。
たくさんあるお店の中からゼビオを選んで頂けることだけでなく、お客様に寄り添いつつ、その想いを共有し、共に喜び合える関係の構築を許容頂けることに、感謝の念が絶えません。
これからも、お客様と良好な関係を築き、お客様の期待を超えるサービスを提供し続けられるよう、「お客様第一主義」に基づいた事業活動に取り組んでまいります。

従業員とともに

Moving forward together
with our employees



スポーツで叶える

私たちゼビオグループには、「X-DNA」と呼んでいる精神があります。
・全ての社員が自ら考え、行動する精神
・仲間やお客様と向き合い、喜びや感動を創り出す精神
・変化し続けるために全力を尽くす精神
私たちの日々の仕事がお客様にどのような付加価値を提供できるかを考え、その価値によりもたらされる喜びや感動を想像し、急速に変化するお客様のニーズに対しこれらの価値を常に提供し続ける為不断の努力を継続します。「X-DNA」とは、全力でお客様に向き合い、尽くすことの重要性を説くとともに、これを達成する為に必要となる心構えを表しており、創業以来脈々と受け継がれてきました。

ゼビオグループでは、現役スポーツ選手やかつてスポーツ選手だった仲間も多く働いています。このことは、彼らにとっては、競技時間外或いは引退後も、スポーツを身近に感じられる環境に身を置くことができ、彼らの知識や経験と「X-DNA」が掛け合わさることで、お客様をはじめゼビオグループに関わる多くの方々にとっても、より大きな付加価値を得る機会を与えてくれると考えております。

私たちは、スポーツのちからを信じています。今後、スポーツのちからで実現できることがますます増えていくと信じています。ゼビオグループで働く全てのひとは、その信念と「X-DNA」の精神をここに秘め、スポーツを通じてお客様の想いを叶えるお手伝いに全身全霊を傾け取り組んでおります。

お取引先様とともに

Moving forward together
with our business partners



スポーツでつながる

私たちにとって、重要なステークホルダーの一員であるお取引先様。多様化するお客様のニーズに応え、お客様に喜ばれる製品を提供するために、私たちは商品を供給頂いている仕入先様との協力関係を強化しております。

ゼビオグループのコア事業である小売業は、お客様に製品を届ける最終ランナーの役割を担っております。それはつまり、作り手を始め、お客様にお届けする製品に携わる全ての方の想いがつまったバトンを、確実にお客様にお届けする使命を託されると同時に、その想いを受け取ったお客様から、直接その声を聞くことができるポジションでもあります。

その製品を受け取ったお客様の想いを、その製品にこれまで携わってきた方々へ適切にフィードバックすることも、私たちの重要な使命と捉え、お客様満足の向上をお互いに追求し合う関係を構築することに努めております。

「その製品をご利用される全てのひとに幸福を感じて頂く。」この信念をお取引先様と共有し繋がることで、お取引先様との協業を深耕し、「WIN-WIN」の関係を構築しながら持続的な成長を遂げてゆきたいと考えております。

株主様とともに

Moving forward together
with our shareholders



スポーツで伝える

当社の主なIR活動は、半期に一度機関投資家様及び報道機関様向けの決算説明会開催に加え、四半期毎に決算発表資料の開示及び証券会社様主催のスモールミーティングへの参加を実施しております。またホームページ上では、「決算短信」「決算発表資料」「事業報告書」に加え、月次売上高前年比やプレスリリースを開示することで、当社の状況を株主の皆様へお伝えさせて頂いております。

また株主様には、ゼビオグループ店舗のお客様でもあって欲しいとの願いから、一定の株式数を保有される株主様に対し、店舗でご使用頂ける株主御優待券を進呈しております。株主様に実際にご来店頂き、ゼビオグループの取り組みや取扱い商品を肌で感じて頂き、またスポーツと向き合うことで、これまで以上にスポーツの素晴らしさを体感して頂きたい、とも考えております。

私たちは長期に渡り株主様との関係性を構築していきたいと考え、「安定的な配当の実施による中長期的な株主還元」を基本方針として株主還元に取り組んでまいります。



社会とともに Moving forward together



スポーツで支える

「スポーツの国をつくろう。」

スポーツの可能性を信じ、スポーツに携わる生業に従事しているゼビオグループとして、スポーツをより身近に楽しんで頂く機会を創出することが、私たちが標榜するこの国の在り方を実現する為の使命と捉え、スポーツ振興活動にも積極的に取り組んでおります。

「スポーツに感動できる人がたくさん住む国の未来は明るいと、私たちは信じています。」

スポーツが秘める無限の可能性は、人々の心を癒すこと、心を繋ぐこと、心を満たす、心を成長させることをも可能にすると考えます。スポーツを通じた地域活性化や次世代育成活動に対しても、ゼビオグループとして積極的に関わってまいります。

環境保全活動

廃棄物削減に向けた取り組みと リサイクル活動の推進

当社グループでは、廃棄物削減に向けた取り組みとして、物流拠点から店舗へ商品を納入する際、再利用可能なコンテナを使用することで、梱包材のリユース化を促進しております。また段ボールを使用して商品を納入する場合においても、使用された段ボールをリサイクル業者へ引き渡し、再利用に向けた加工をお願いする取り組みも進めており、廃棄物削減に努めております。また、グループ各社が連携し中古クラブ循環型流通システムを確立することで、ゴルフクラブのリユース化を促進しております。スポーツ用品が、様々なオーナー様の手を渡りながら、末長くご利用頂ける環境を整えることで、地球環境にも優しいスポーツ環境作りに貢献しております。

社会貢献

スポーツを通じた触れあいを大切にする支援

東日本大震災以降、東北各地の店舗を基点に、ゼビオグループのスタッフが直接東北の皆様への支援活動を継続しています。「ここを動かすスポーツ。」という考えのもと、スポーツ選手を講師に招くなど、楽しく身体を動かす機会を作ってきました。また東日本大震災児童の自立支援プロジェクト「Support Our Kids」へキッズ・ゴルフクリニックで使用するセットをゴルフパートナーより寄贈させていただきました。ゼビオグループは、東北に本社を置く企業として「スポーツを通じて世の中を明るく元気にする」というステートメントに実現をめざし活動を継続していきます。

2016年4月に発生した熊本地震において、東日本大震災での経験を踏まえ、ゼビオグループのスポーツナビゲーターが、近隣公園や保育園において子ども達へスポーツの配布や、ストレス軽減や運動不足の解消となるような活動を積極的に行い、地域の皆様と寄り添い復興に向けた道のりを共に歩んでおります。全国の店舗ではレジ前募金により義援金2,325,238円を日本赤十字社へ寄付いたしました。(写真112)

小学生の体験学習プログラム「スチューデント・シティ」

東京都品川区、福島県いわき市、宮城県仙台市の3ヶ所にて、小学5・6年生を対象にした職場体験施設において模擬店舗を出店し、商品陳列や接客等の体験学習の機会提供を行っています。子ども達に仕事を通じた達成感や経済の仕組みを実感し、成長してもらうことを目標に、ゼビオグループの人財や知識・ノウハウといった資産を地域に還元できるよう努めております。(写真8)

子どもたちの心身の育成支援「夢先生」

財団法人日本サッカー協会が行う「JFAこころのプロジェクト」の取り組みの一環で、学校教育の現場と力を合わせて子どもたちの心の教育に貢献していくプロジェクトに取り組んでおります。ゼビオグループでは、このような活動を通じて、子どもたちの心身の育成を支援してまいります。(写真4)

東南アジアの子供たちへサッカーボール337個寄付

ベトナム、カンボジア、タイの孤児院、保護施設など11の施設へサッカーボールを寄付し、アジアの子ども達の笑顔を増やす活動をいたしました。(写真5)
協力：一般財団法人CHANGアジアの子供財団

産学連携。学生教育の支援と 当社経営ノウハウの地域社会への還元

各大学と連携し、市民講座の開催、インターンシップの受け入れ、共同研究、当社社員による講義などを実施しています。

スポーツ振興活動

フットサルを通じた次世代育成「XEBIO for KIDS」

本プログラムは、フットサルを通じて次世代を担う子ども達に夢や感動を与え、明るい社会づくりを目指し、日本フットサルリーグとともに2015年度より開催しております。2015年度はSuper Sports XEBIO Fリーグ2015/2016シーズンでの全国6会場にて選手とともに入場する「エスコートキッズ」や、元フットサル日本代表選手によるフットサルクリニックが受けられる「フットサルキャラバン」など憧れの選手と触れ合える機会を提供いたしました。(写真6)

各種スポーツにおけるゼビオカップ、イベントの開催

サッカー・バスケットボール・テニス・ゴルフ等の各種競技において、年間300以上のイベントを開催もしくは協力。地域に根差す店舗をめざし、小学生から社会人まで幅広い年代の方に参加頂き、スポーツを通じたコミュニケーションの場を提供し、技術向上と競技人口の拡大、また青少年の健全な育成に努めています。(写真7)

楽しいランニングライフをサポート「ランニングユナイテッド」

ランニングをする機会を創出し、「走る楽しさ、喜び」を多くの方と広げるため、ゼビオグループが運営するランニングコミュニティとして設立し、ゼビオグループの各店舗を起点に行っております。ランニングは、スポーツが苦手な方でも気軽に始めることができ、全てのスポーツの基本となる動きです。お子さま、ご家族、お友達同士、職場の仲間など様々な方が集まり、一緒に走るきっかけを作ることで、地域の皆さまのランニングライフがより楽しくなるようスポーツナビゲーターがサポートしてまいります。(写真8)

見る・知る・体験するをテーマとした スポーツコミュニティ空間「XSPOT」

スポーツは楽しみ、喜び、そしてコミュニケーションです。そんなスポーツを通じた今までにない全く新しいコミュニティ空間「XSPOT(クロススポット)」が、新横浜公園内に新しいカタチとなって生まれ変わりました。スポーツを見る・知る・体験することをテーマに、最新の情報、商品、サービスを結集させるとともに仲間と交流できるようにいたしました。スポーツを愛する人たちの触れ合いを深めながら、スポーツが持つ感動的な瞬間をこれまで以上にもっと大きく広げていきたいと考えています。(写真9)

ユナイテッド・スポーツ・ ファウンデーションとの協働

一般財団法人ユナイテッド・スポーツ・ファウンデーションは、「One World, One Team」をメッセージとして掲げ、震災復興支援や、将来を担う子ども達への育成支援、その他、スポーツイベント等を通じて、グローバルな視点からスポーツの文化振興を行っている財団です。ゼビオグループでは、当財団の理念に共感し、レジ前募金や、スポーツを軸にした支援活動やイベントを通じて、支援協力を行っております。引き続き、本業である「スポーツ」を軸に、スポーツの文化振興活動や、子ども達への心身の健康ケアを目的とした活動を推進してまいります。

コーポレート・ガバナンスに関する基本的な考え方

当社は、企業の経営環境が大きく変化し、従来型の経営手法ではグローバル化した環境変化には対応できない中で継続的に企業価値を高めていくためには、コーポレート・ガバナンスが重要な経営課題であり、また、企業活動を牽制する仕組みであると認識しております。このような中で、当社は社長、取締役、監査役を中心とする相互監視ならびに社外取締役、社外監査役の選任によって、経営の透明性、法令遵守、説明責任を確保しております。また、経営の中立性・客観性の確保及び一般株主の保護の強化を目的とし、社外役員の中より一名を独立役員として選任しております。これらにより当社は経営組織の改革に対して継続的に取り組み、コーポレート・ガバナンスの強化を進めてまいります。

コーポレート・ガバナンスに関する施策の実施状況

1 会社の機関の内容及び内部統制システムの整備状況等

当社は2015年10月1日より純粋持株会社体制に移行しました。持株会社の傘下には、6社の中核子会社(グループ内子会社群を機能別にグルーピングしたチームのHQとしてチーム内のその他子会社に関する管理責任と権限を有する)を配置し、グループシナジーの醸成とグループガバナンスの強化を果たす体制を採用しております。

2 リスク管理体制の整備状況

リスク管理体制は、財務面については会計監査人や社外監査役等において定期的に監査が行われ、法務面については社外弁護士から適宜助言・指導を頂いております。また、コンプライアンスについても、役員・全従業員による法令・社内ルール・倫理規範の遵守徹底を図るための社内体制整備に注力しております。

Basic Concept of Corporate Governance

In a world where the business environment is changing rapidly and conventional management approaches fail to meet changes in the global economy, XEBIO Group recognizes that corporate governance is an important management challenge and its system plays a major role in controlling business activities for raising corporate value. Against this background, we are ensuring the transparency of corporate management, legal compliance, and accountability through conducting mutual surveillance mainly by the president, directors of the board, auditors and through the appointment of external directors and auditors. Also, to ensure the neutrality and objectivity of management and strengthen the protection of general shareholders, we have appointed one external director as an independent director from among the external directors. We are committed, by taking these actions, to continuously innovating the company's management systems and strengthening corporate governance practices.

Implementation of measures for corporate governance

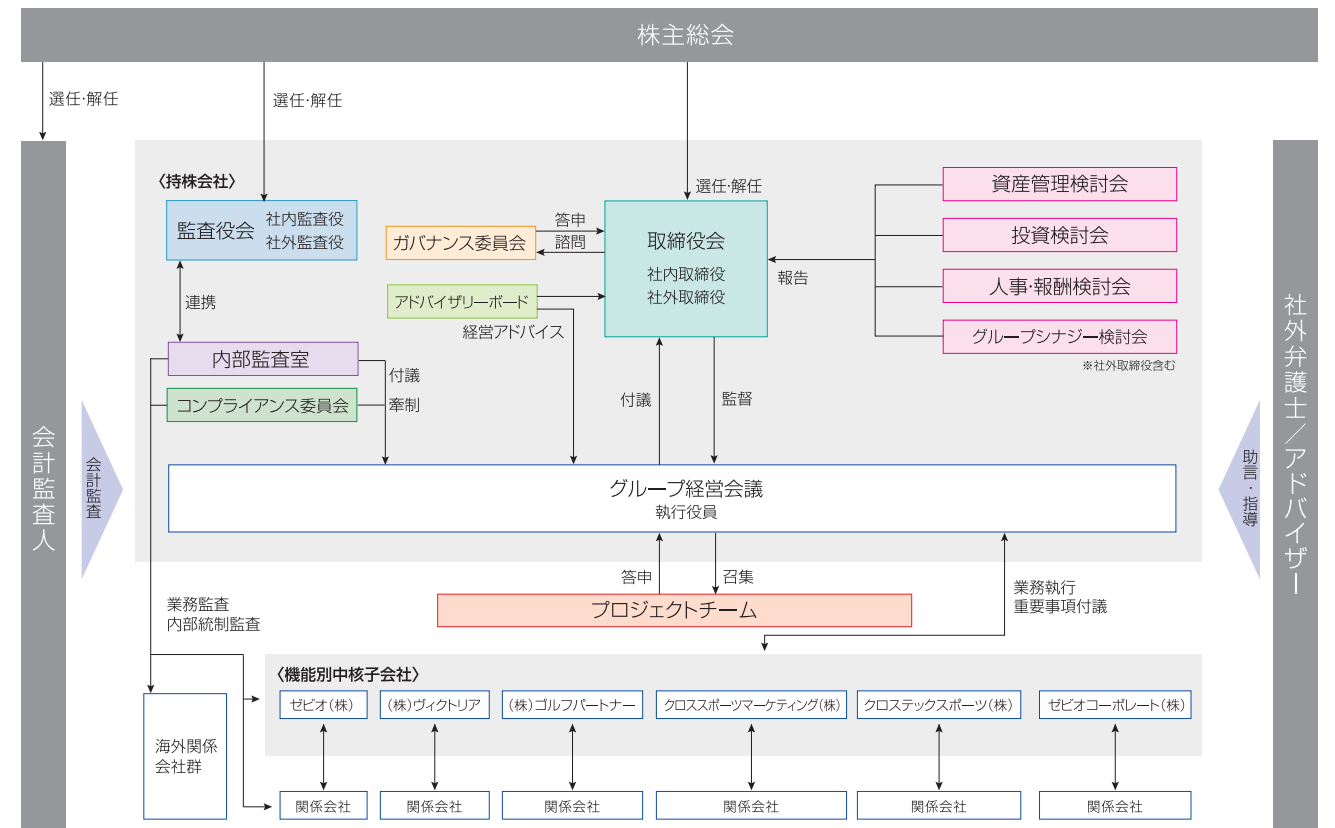
1 Company organization and development of internal control system

XEBIO Group transformed itself into a pure holding company in October 2015. Under the umbrella of the holding company, six core group companies (which were established by grouping XEBIO Group companies according to their functions, and each of which has the responsibility and authority to control its subsidiaries under its umbrella as the headquarters of the team) are located to promote group synergy and strengthen group governance.

2 Development of the risk management system

Our risk management system operates in two areas. In the financial area, auditing is implemented on a regular basis by accounting auditors, external auditors and other qualified persons, and, in the legal area, external attorneys give us advice and guidance timely. Further, our compliance program ensures that all directors of the board and employees thoroughly comply with all laws and regulations, binding corporate rules and ethical codes of conduct.

コーポレート・ガバナンス体制図



取締役会と執行役員制度

2016年3月31日現在、取締役会は取締役5名(うち社外取締役3名)で構成されており、経営の管理・監督と業務執行の明確な分離及び迅速な意思決定と責任の明確化を推し進めるべく、執行役員制度を導入しております。なお執行役員には、グループガバナンス強化の観点より、中核子会社の執行権限と、責任を担う中核子会社社長を中心に選任しております。経営の基本方針に関する重要事項を検討する機関といたしましては、取締役及び執行役員が構成メンバーになっている「グループ経営会議」を定期的に開催しております。なお、取締役の任期につきましては1年とし、経営責任をより明確にしております。

ガバナンス委員会

グループの持続的な成長と中長期的な企業価値向上に重要な事項について、実効性のある議論を行う場として、代表取締役と独立社外取締役及び独立社外監査役で構成される諮問機関として設置しております。

コンプライアンス委員会

各社に設置しているコンプライアンス推進機関を総括的に管理し、各社状況の確認と指導、並びに発生する事例を共有することで、グループ全体として更なるコンプライアンスの推進を担うことを目的として設置しております。

各種検討会

取締役会に付議する重要案件を精査・検討する機関として社外取締役を加え、透明性と客観性を担保した「投資検討会」「人事・報酬検討会」「資産管理検討会」「グループシナジー検討会」を設置しております。

内部監査室

内部監査は、内部監査室を設置し室長以下スタッフが全てのグループ内関係会社の業務・内部統制監査を実施し、監査役とともにリスク管理とコンプライアンスの徹底・指導強化に努めております。

監査役会

当社は、監査役会設置会社であります。監査役会は、社外監査役2名(財務、税務の専門家)と1名の常勤監査役が、それぞれの立場から取締役を監視・監査しております。また、内部監査室と毎月報告会を開催し、相互連携を図っております。会計監査は、有限責任監査法人トーマツが会計監査業務を担っております。内部監査室、監査役及び会計監査人は、それぞれの間で定期的な連絡会を開催して報告を受けるなど連携を密にし、監査の有効性と効率性の向上に努めております。

アドバイザリーボード

当社グループの中期ビジョン達成に向けての経営課題、コーポレートガバナンス、当社グループが解決していきたい社会的課題への取り組みやその方向性について、幅広い見識を持つ社外の有識者から意見を得ることを目的として設置しております。

プロジェクトチーム

個別の経営課題について、グループ経営会議メンバーの要請によりテーマ毎に最適な人員をグループ各社から招集、グループ横断的な視点で解決のための施策等を、グループ経営会議に答申することを目的として設置しております。

XEBIO Group's corporate governance structure is composed of the board of directors, the corporate officer system, the board of corporate auditors, governance committee, compliance committee, meetings to discuss various issues, internal auditing department, the advisory board, and project teams.

グループ主要会社概要

XEBIO Group Core Companies

■ゼビオホールディングス株式会社

商 号 ゼビオホールディングス株式会社
(XEBIO Holdings Co., Ltd.)
東京オフィス 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-20 錦町トラッドスクエア14階
電 話 024-938-1111 (代表)
本社所在地 〒963-8024 福島県郡山市朝日3-7-35
U R L <http://www.xebio.co.jp/>

■ゼビオ株式会社

大型総合スポーツリテール「スーパースポーツゼビオ」を全国で展開。
圧倒的な売場面積にビギナーから上級者向けまで、豊富な品揃えをご用意。
加えてスポーツメカネ専門店やスポーツドラッグストアも構え、
スポーツを楽しむ方を総合的にサポート。

商 号 ゼビオ株式会社 (XEBIO Co., Ltd.)
宇 都 宮 〒320-0038 栃木県宇都宮市星が丘2-1-8
ヘッドオフィス
東京オフィス 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-20
錦町トラッドスクエア14階
本社所在地 〒963-8024 福島県郡山市朝日3-7-35
事業内容 スポーツ用品・用具、紳士・婦人・子供服の販売
電 話 028-624-5134 (代表)
U R L <http://www.supersports.co.jp/>

■株式会社ヴィクトリア

首都圏及び特定商圏に特化した総合スポーツリテール。世の中の
トレンドをいち早く感知し、グループ店舗へ伝達するトレンドリーダー。

商 号 株式会社ヴィクトリア (Victoria Co., Ltd.)
本社所在地 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-20
錦町トラッドスクエア12階
事業内容 スポーツ用品販売
電 話 03-5282-7700 (代表)
U R L <http://www.victoria.co.jp/>

■株式会社ゴルフパートナー

中古ゴルフ事業、ゴルフ練習場事業を全国で展開。
中古ゴルフショップ「ゴルフパートナー」は、直営のみならず
フランチャイズでも展開し、中古ゴルフ市場では圧倒的なシェアを誇る。

商 号 株式会社ゴルフパートナー (GOLF Partner Co., Ltd.)
本社所在地 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-20
錦町トラッドスクエア13 階
事業内容 総合ゴルフショップ「ゴルフパートナー」
フランチャイズチェーン事業、「フェスティバルゴルフ」事業、
練習場事業
電 話 03-5217-9700 (代表)
U R L <http://www.golfpartner.co.jp/>

■クロススポーツマーケティング株式会社

グループのマーケティングエージェンツの立場として、販促・広報活動で
グループを牽引。ゼビオグループのスポーツ振興活動や
社会貢献活動において、中心的役割を担う。

商 号 クロススポーツマーケティング株式会社
(Xross Sports Marketing Co., Ltd.)
本社所在地 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-20
錦町トラッドスクエア14階
事業内容 マーケティング事業、リサーチ・コンサルティング事業、
イベント・プロモーション事業、プロパティ管理事業
電 話 03-5282-7655 (代表)
U R L <http://www.xsmktg.com/>

■クロステックスポーツ株式会社

ゼビオグループのなかで、海外窓口業務、R&D業務を担当。
グループとして新たな試みに取り組む際のブレイン機能の一翼を担う。

商 号 クロステックスポーツ株式会社
(Cross Tech Sports Co., Ltd.)
東 京 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-20
ヘッドオフィス
錦町トラッドスクエア2階
本社所在地 〒963-8024 福島県郡山市朝日3-7-35
事業内容 海外窓口業務、R&D業務
電 話 03-3294-7351 (代表)

■ゼビオコーポレート株式会社

ゼビオグループのバックオフィス業務を一手に担い、
グループの業務効率改善を推進する役割を担う。

商 号 ゼビオコーポレート株式会社
(XEBIO Corporate Co., Ltd.)
本社所在地 〒963-8024 福島県郡山市朝日3-7-7
東京オフィス 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-20
錦町トラッドスクエア14階
事業内容 グループコーポレート業務受託事業
電 話 024-927-7715 (代表)
U R L <http://www.xebio-xbs.jp/>

主な連結子会社

小売事業

■株式会社ネクサス
スポーツ用品販売事業 <http://takeda-sports.jp/>

サービス事業

■クロスプラネット株式会社
インターネットを活用したスポーツ関連サービス事業、
ECサイト管理運営事業、ゴルフ場予約サービス事業

■ゼビオカード株式会社
クレジットカード事業、割賦販売事業 <http://www.xebiocard.co.jp/>

スポーツ関連事業

■東北アイスホッケークラブ株式会社
プロスポーツチーム運営 (東北フリーブレイズ) <http://www.freeblades.jp/>

海外事業

■賽標 (中国) 体育用品有限公司
上海におけるスポーツ用品小売事業 <http://www.xebio.cn/>

■賽標 (成都) 体育用品有限公司
成都におけるスポーツ用品小売事業

■株式会社ゼビオコリア
韓国におけるスポーツ用品小売事業 <http://www.xebiokorea.com/>

研修宿泊事業

■清稜山株式会社 研修宿泊事業 <http://www.seiryozan.jp/>

その他事業

■ゼビオインシュアランスサービス株式会社
損害保険・生命保険総合代理店 <http://www.xis.co.jp/>

■ゼビオナビゲーターズネットワーク株式会社
販売業務請負業、人材育成事業、人材派遣事業

経営体制

Management Organization (2016年6月30日現在)

取締役及び監査役 / Directors & Corporate Auditors



代表取締役社長
諸橋 友良
President
Tomoyoshi Morohashi



取締役
北沢 猛
Director
Takeshi Kitazawa



社外取締役 *1
谷代 正毅
External Director *1
Masatake Yashiro



社外取締役 *1
石綿 学
External Director *1
Gaku Ishiwata



社外取締役 *1
太田 道彦
External Director *1
Michihiko Ota



監査役
加藤 則宏
Corporate Auditor
Norihiro Kato



社外監査役 *2
佐々木 庸雄
External Corporate Auditor *2
Tsuneo Sasaki



社外監査役 *2
小谷野 幹雄
External Corporate Auditor *2
Mikio Koyano

執行役員 / Corporate Officers



副社長執行役員 (事業運営担当)
ゼビオ株式会社代表取締役社長
加藤 智治
Executive Vice President
President XEBIO Co., Ltd.
Tomoharu Kato



副社長執行役員 (マーケティング担当)
クロススポーツマーケティング株式会社代表取締役社長
中村 考昭
Executive Vice President
President Xross Sports Marketing Co., Ltd.
Takaaki Nakamura



専務執行役員 (グループ経営統括担当)
ゼビオコーポレート株式会社代表取締役社長
櫻井 龍一
Senior Corporate Executive Officer
President Xebio Corporate Co., Ltd.
Ryuichi Sakurai



執行役員 (グループゴルフビジネス担当)
株式会社ゴルフパートナー代表取締役社長
石田 純哉
Corporate Officer
President Golf Partner Co., Ltd.
Junya Ishida

プロジェクトメンバー PROJECT MEMBERS	
グループオムニチャネル戦略担当 (Chief Omni Channel Officer) 猪股 祐一 (Yuichi Inomata)	グループ財務担当 (Chief Financial Officer) 中村 和彦 (Kazuhiro Nakamura)
グループR&D担当 (Chief Research & Development Officer) 原 貴弘 (Takahiro Hara)	グループダイバーシティ担当 (Chief Diversity Officer) 近藤 明子 (Akiko Kondo)
グループ東南アジア事業担当 (Chief Officer of S.E. Asia Business) タン チェン チュアン (Tan Cheng Chuan)	グループ店舗開発担当 (Chief Store Development Officer) 本多 浩行 (Hiroyuki Honda)
グループゴルフ運営戦略担当 (Chief Officer of Golf Business Operation) 加藤 正秀 (Masahide Kato)	グループIT&Sシステム担当 (Chief IT & System Officer) 星 英人 (Hidetoshi Hoshi)
グループMD戦略担当 (Chief Merchandise Strategy Officer) 江川 正規 (Masaki Egawa)	グループCSR&S地域連携担当 (Chief Officer of CSR and Area Collaboration) 大滝 雄雄 (Hideo Ootaki)
グループ仕入戦略担当 (Chief Officer of Supplier Strategy) 大山 雄彦 (Yuuhiko Oyama)	グループ法務担当 (Chief Legal Officer) 佐藤 彩子 (Saiko Sato)
グループ新規事業開発担当 (Chief Officer of New Business Incubation) 石塚 晃一 (Kouichi Ishiduka)	グループ人事担当 (Chief Human Resources Officer) 荒木 裕一郎 (Yuichiro Araki)



執行役員 (グループブランド戦略担当)
クロステックスポーツ株式会社代表取締役社長
村井 宏行
Corporate Officer
President Cross Tech Sports Co., Ltd.
Hiroyuki Murai



執行役員 (グループ業務管理担当)
ゼビオコーポレート株式会社専務取締役
大島 康夫
Corporate Officer
Executive Director Xebio Corporate Co., Ltd.
Yasuo Oshima

1973年 7月

紳士服販売を目的として、福島県いわき市に株式会社サンスーツを設立。



1979年 8月

株式会社サンキョウに商号を変更し、本店を福島県郡山市に移転。

1979年 11月

福島市の旧長崎屋ビルにファッション&スポーツをテーマとした当社初の大型店を出店。

1983年 11月

郊外型スポーツ店の「トップスポーツ並木店」を郡山市に出店。

1984年 10月

郊外型メンズ店の「サンキョウ安積店」を郡山市に出店。

1985年 11月

郊外型カジュアル単独店の「メンズキャバ薬野店」を郡山市に出店。



1987年 11月

ゼビオ株式会社へ商号を変更。

1988年 4月

社団法人日本証券業協会東京地区協会に店頭登録。

1988年 7月

福島県郡山市朝日三丁目7番35号に新本社屋を竣工。

1990年 5月

東京証券取引所市場第二部に上場。

1990年 7月

当社初の郊外型ゴルフ専門店「ゼビオスポーツ勝田店」を茨城県勝田市(現・ひたちなか市)に出店。

1991年 4月

株式会社鷗梯リゾートホテル(現・清稜山株式会社)の株式を100%取得、子会社化。

1992年 10月

本宮物流センター竣工。

1992年 12月

郊外型大型複合店「スーパースポーツゼビオ仙台東中央店(1フロア1,000坪)」を宮城県仙台市に出店。

1995年 9月

東京証券取引所市場第一部に指定替。

1996年 6月

英国の製造小売りチェーン「ネクスト社」と業務提携契約を締結。

1999年 11月

国内最大級の売場面積(約2,500坪)を持ち自然をテーマにした「スーパースポーツゼビオドーム札幌月寒店」を北海道札幌市に出店。

2002年 3月

ゼビー業態を廃止し、スポーツ業態へ統合。

2004年 7月

ゼビオビジネスサービス株式会社を設立(現・ゼビオコーポレート株式会社)

2005年 4月

株式会社ヴィクトリアの株式を100%取得、子会社化。



2005年 8月

ゼビオインシュアランスサービス株式会社を設立。

2006年 6月

ゼビオカード株式会社を設立。

2008年 7月

ゼビオナビゲーターズネットワーク株式会社を設立。

2008年 10月

株式会社ゴルフパートナーの株式を公開買付けにより取得し、子会社化。

2009年 4月

株式会社ゴルフパートナーを簡易株式交換により完全子会社化。

2010年 6月

日本最大級の体験型スポーツモール「スーパースポーツゼビオドームつくば学園東大通り店」を茨城県土浦市に出店。



2011年 5月

クロススポーツマーケティング株式会社を設立。

2012年 2月

中華人民共和国上海市に賽標(中国)体育用品有限公司を設立。

2012年 4月

大韓民国ソウル市に株式会社ゼビオコリアを設立。

2012年 6月

海外第1号店「スーパースポーツゼビオ上海浦東店」を中華人民共和国上海市に出店。

2013年 3月

海外2号店「スーパースポーツゼビオソウルウルチロ店」を大韓民国ソウル市に出店。

2013年 12月

株式会社ネクサス設立。

北東北で総合スポーツ専門店として展開していた株式会社タケダスポーツから23店舗の営業を譲り受ける。

2015年 10月

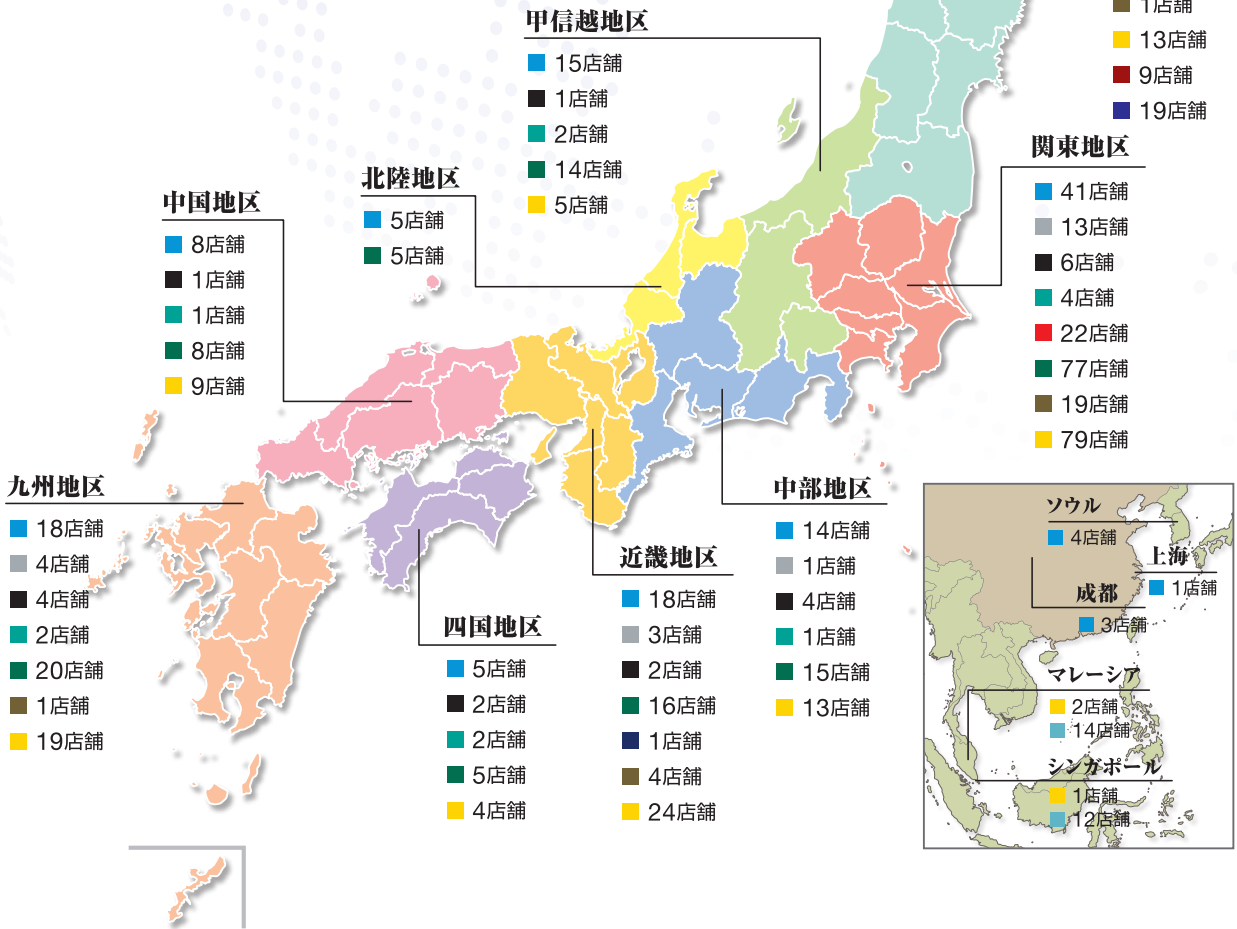
純粋持株会社体制へ移行。

ゼビオホールディングス株式会社のもとに中核会社6社を配置。

ゼビオグループ 717店舗 (FC除く)

2016年3月31日現在

	看板	特徴	店舗数
■		あらゆるスポーツ用品・用具を取り揃えた大型総合スポーツ専門店	170
		地域特性に合わせた品揃えとサービスを展開する総合スポーツ店	
■		世界36か国に700店以上を展開するイギリス最大のSPAブランド	33
	X'tyle	カジュアルスポーツウェアショップ	
■	X'tyle vision	度付レンズ対応可能なスポーツサングラスを扱うスポーツメガネ専門店	29
■	Xiasis	アスリートのコンディショニングをサポートするスポーツドラッグストア	15
■		トレーニング機器の展示販売	1
■	Victoria	都市型オールスポーツショップ	22
■	Victoria Golf 他	幅広い方に対応できる商品ラインアップとサービスのゴルフ専門店	196
■	L-Breath	ファッション感覚にあふれたアウトドア専門店	25
■	GOLF Partner	中古ゴルフ業界No.1のネットワーク、55万本の在庫からびったりの1本を	172
	FESTIVAL GOLF	中古ゴルフ業界のバイオニア、豊富な在庫と安心価格	
■	NEXAS	北東北で地域特性に合わせた品揃えとサービスを展開する総合スポーツ店	28
■	TRANSVIEW 他	東南アジアにおけるゴルフ用品専門店	26



- July 1973 Established as Sansuits Co., Ltd. in Iwaki City, Fukushima Prefecture, selling formal suits for men.
- November 1987 Trade name changed to XEBIO Co., Ltd.
- July 1988 New head office completed at 3-7-35 Asahi, Koriyama City, Fukushima Prefecture.
- December 1992 Suburban large complex "Super Sports XEBIO Izumi-Chuo Sendai" (3,300 m², one floor) opened in Sendai City, Miyagi Prefecture.
- September 1995 Listing changed to the first section of the Tokyo Stock Exchange.
- April 2005 Acquired 100% of shares of Victoria Co., Ltd.
- June 2010 Japan's largest hands-on sports mall "Super Sports XEBIO Dome Tsukuba Gakuen-higashi Odori Store" opened in Tsuchiura City, Ibaraki Prefecture.
- February 2012 XEBIO China Co., Ltd. established in Shanghai, China.
- April 2012 XEBIO Korea Co., Ltd established in Seoul, Korea.
- December 2013 NEXAS Co., Ltd. established.
- October 2015 Transition to a pure holding company completed.

連結財務諸表

(1) 連結貸借対照表

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (2015年3月31日)	当連結会計年度 (2016年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,939	21,588
受取手形及び売掛金	16,616	18,044
有価証券	2,999	—
営業貸付金	2,034	1,958
商品	54,730	57,642
繰延税金資産	1,418	1,490
その他	6,929	6,449
貸倒引当金	△515	△424
流動資産合計	105,153	106,749
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	43,781	47,460
減価償却累計額	△26,661	△28,805
建物及び構築物(純額)	17,119	18,655
土地	15,389	15,416
リース資産	6,383	5,270
減価償却累計額	△2,331	△2,073
リース資産(純額)	4,052	3,197
建設仮勘定	194	418
その他	16,224	17,372
減価償却累計額	△12,317	△13,619
その他(純額)	3,907	3,752
有形固定資産合計	40,663	41,439
無形固定資産		
のれん	4,788	4,223
ソフトウェア	2,333	2,283
その他	1,111	1,199
無形固定資産合計	8,233	7,706
投資その他の資産		
投資有価証券	1,196	993
長期貸付金	254	126
繰延税金資産	1,642	2,334
差入保証金	4,481	4,180
敷金	13,611	14,163
投資不動産	8,177	4,006
減価償却累計額	△3,426	△2,066
投資不動産(純額)	4,751	1,940
退職給付に係る資産	544	142
その他	1,242	1,173
貸倒引当金	△75	△84
投資その他の資産合計	27,648	24,969
固定資産合計	76,545	74,116
資産合計	181,698	180,865

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (2015年3月31日)	当連結会計年度 (2016年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	21,075	15,828
電子記録債務	21,184	24,561
短期借入金	767	295
未払法人税等	661	2,555
賞与引当金	1,019	1,128
役員賞与引当金	12	15
ポイント引当金	1,635	1,652
その他	10,875	10,754
流動負債合計	57,231	56,791
固定負債		
長期借入金	11	—
リース債務	3,697	3,090
繰延税金負債	112	110
役員退職慰労引当金	59	59
退職給付に係る負債	577	697
資産除去債務	3,644	3,978
その他	581	489
固定負債合計	8,685	8,426
負債合計	65,916	65,218
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,935	15,935
資本剰余金	16,120	16,154
利益剰余金	87,384	87,923
自己株式	△5,010	△4,994
株主資本合計	114,430	115,018
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	322	234
為替換算調整勘定	777	549
退職給付に係る調整累計額	△41	△502
その他の包括利益累計額合計	1,058	282
新株予約権	291	336
非支配株主持分	0	10
純資産合計	115,781	115,647
負債純資産合計	181,698	180,865

株式情報

証券コード：8281

上場証券取引所：東京証券取引所市場第一部

株式の状況

発行可能株式総数 135,000,000株

発行済株式の総数 47,911,023株

株主数 10,926名

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
有限会社サンピック	8,252,605	18.3
公益財団法人諸橋近代美術館	4,500,000	10.0
有限会社ティーン・ティーン・シー	4,121,466	9.1
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,515,000	3.4
BNYML-NON TREATY ACCOUNT	1,421,400	3.2
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	1,409,000	3.1
NORTHERN TRUST CO.(AVFC) RE IEDU UCITS CLIENTS NON LENDING 15 PCT TREATY ACCOUNT	1,394,100	3.1
諸橋 輝子	1,392,364	3.1
諸橋 友良	1,173,150	2.6
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	948,100	2.1

※ 1. 当社は、自己株式2,802,252株を保有しておりますが、議決権がないため、上記大株主から除外しております。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

※ 2. 信託銀行の所有株式数には、信託業務に係る株式数が含まれております。

所有者別 株式分布状況

金融機関
17.10%
8,192,277株

証券会社
0.70%
337,237株

その他の国内法人
36.50%
17,486,687株

外国人
27.39%
13,121,083株

自己名義株式
5.85%
2,802,252株

個人・その他
12.46%
5,971,487株

47,911,023株

※少数点第2位は切り捨てとなっているため、合計は必ずしも100%にはなりません。

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

(連結損益計算書)

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (自2014年4月1日 至2015年3月31日)	当連結会計年度 (自2015年4月1日 至2016年3月31日)
売上高	210,672	221,391
売上原価	129,821	135,779
売上総利益	80,850	85,612
販売費及び一般管理費	75,196	79,444
営業利益	5,654	6,167
営業外収益		
受取利息	101	100
受取配当金	19	19
不動産賃貸料	853	936
補助金収入	218	—
業務受託料	323	381
その他	441	348
営業外収益合計	1,958	1,786
営業外費用		
支払利息	23	51
為替差損	—	234
不動産賃貸費用	781	770
業務受託費用	347	406
その他	29	95
営業外費用合計	1,180	1,559
経常利益	6,432	6,394
特別利益		
固定資産売却益	—	17
投資有価証券売却益	—	70
特別利益合計	—	87
特別損失		
固定資産売却損	—	35
固定資産除却損	37	134
減損損失	2,043	1,577
店舗閉鎖損失	39	34
賃貸借契約解約損	438	0
特別損失合計	2,558	1,782
税金等調整前当期純利益	3,873	4,699
法人税、住民税及び事業税	1,551	3,109
法人税等調整額	397	△519
法人税等合計	1,948	2,589
当期純利益	1,924	2,109
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△159	△8
親会社株主に帰属する当期純利益	2,084	2,118

(連結包括利益計算書)

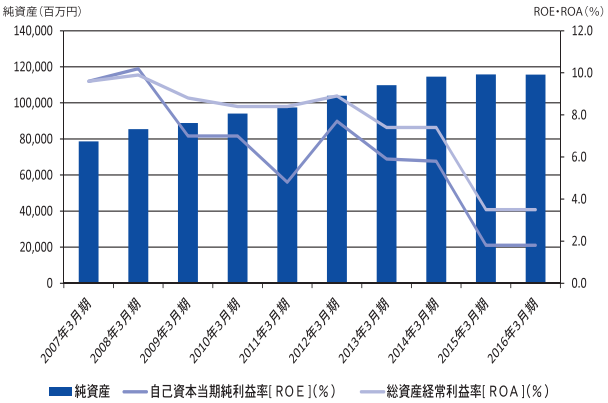
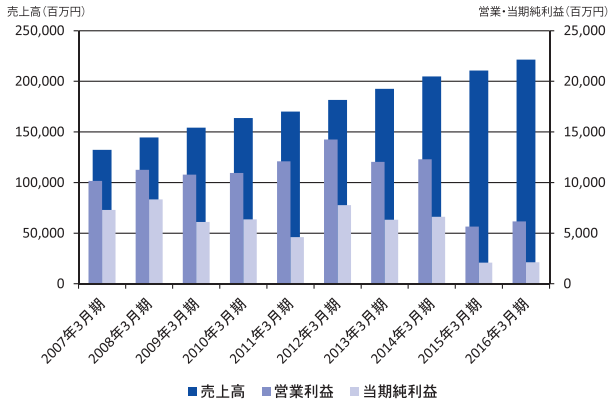
	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (自2014年4月1日 至2015年3月31日)	当連結会計年度 (自2015年4月1日 至2016年3月31日)
当期純利益	1,924	2,109
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	90	△87
繰延ヘッジ損益	△5	—
為替換算調整勘定	549	△228
退職給付に係る調整額	△136	△460
その他の包括利益合計	498	△776
包括利益	2,423	1,332
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,647	1,341
非支配株主に係る包括利益	△224	△8

(3) 連結キャッシュ・フロー計算書

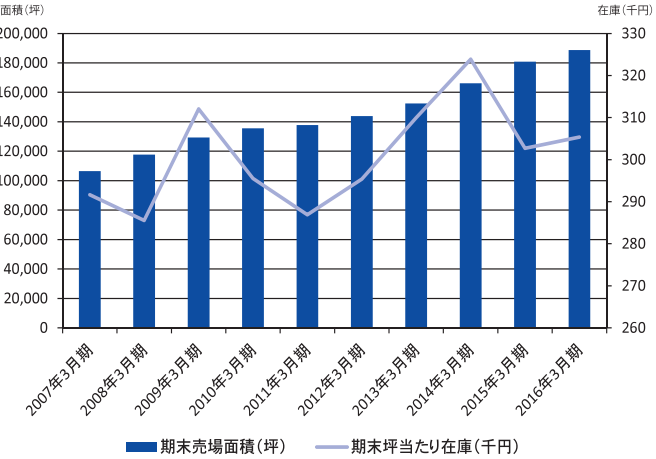
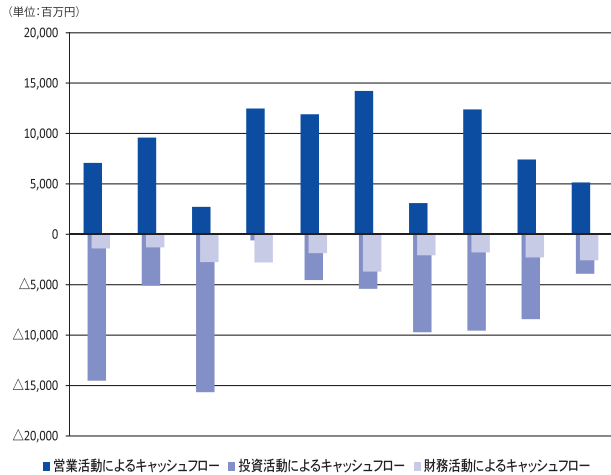
	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (自2014年4月1日 至2015年3月31日)	当連結会計年度 (自2015年4月1日 至2016年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	3,873	4,699
減価償却費	5,988	5,686
減損損失	2,043	1,577
のれん償却額	577	618
貸倒引当金の増減額(△は減少)	38	△82
賞与引当金の増減額(△は減少)	124	109
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△25	16
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△1	3
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	381	120
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△544	402
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	8	—
受取利息及び受取配当金	△120	△120
支払利息	23	51
固定資産除却損	37	134
店舗閉鎖損失	39	34
賃貸借契約解約損	438	0
売上債権の増減額(△は増加)	196	△1,428
営業貸付金の増減額(△は増加)	63	76
たな卸資産の増減額(△は増加)	61	△2,911
仕入債務の増減額(△は減少)	△85	△1,870
未払消費税等の増減額(△は減少)	923	△1,142
その他	△1,525	△252
小計	12,518	5,720
利息及び配当金の受取額	50	64
利息の支払額	△23	△51
法人税等の支払額	△5,120	△594
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,424	5,138

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (自2014年4月1日 至2015年3月31日)	当連結会計年度 (自2015年4月1日 至2016年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△5,384	△4,412
有形固定資産の売却による収入	479	5
有形固定資産の除却による支出	△101	△146
無形固定資産の取得による支出	△1,018	△855
投資不動産の取得による支出	△1,425	△58
投資不動産の売却による収入	55	798
定期預金の預入による支出	—	△69
定期預金の払戻による収入	1,000	—
有価証券の取得による支出	△999	—
有価証券の償還による収入	1,000	1,000
敷金及び保証金の差入による支出	△1,186	△1,392
敷金及び保証金の回収による収入	1,296	1,234
投資有価証券の取得による支出	△15	—
預り保証金の受入による収入	62	30
預り保証金の返還による支出	△41	△87
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△534	△0
事業譲受による支出	△1,749	△147
その他	134	187
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,427	△3,913
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△5	△11
短期借入金の純増減額(△は減少)	69	△421
非支配株主からの払込みによる収入	—	5
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△844	△585
自己株式の取得による支出	△0	△145
自己株式の売却による収入	0	0
ストックオプションの行使による収入	64	163
配当金の支払額	△1,576	△1,579
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,293	△2,574
現金及び現金同等物に係る換算差額	661	△97
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,635	△1,447
現金及び現金同等物の期首残高	25,574	22,939
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	28
現金及び現金同等物の期末残高	22,939	21,519

	(単位：百万円)			
	2007年3月期	2008年3月期	2009年3月期	2010年3月期
経営成績				
売上高	132,227	144,515	154,159	163,664
売上総利益	49,620	55,135	59,613	62,202
営業利益	10,167	11,253	10,774	10,943
経常利益	11,495	12,637	11,979	12,048
当期純利益	7,288	8,342	6,105	6,355
財政状況				
流動資産	64,159	73,298	67,373	78,989
有形固定資産	29,765	31,195	34,990	34,994
無形固定資産	1,075	1,176	7,694	8,156
投資その他資産	27,079	27,452	28,605	26,152
資産合計	122,080	133,123	138,663	148,293
流動負債	38,123	44,562	45,942	49,074
固定負債	5,358	3,134	3,925	5,151
純資産	78,598	85,426	88,795	94,067
キャッシュフロー				
営業活動によるキャッシュフロー	7,082	9,602	2,724	12,476
投資活動によるキャッシュフロー	△ 14,517	△ 5,097	△ 15,661	△ 600
財務活動によるキャッシュフロー	△ 1,414	△ 1,305	△ 2,761	△ 2,798
1株当たり情報				
1株当たり純資産 (円)	1,716.02	1,864.17	1,979.57	2,089.80
1株当たり当期純利益 (円)	159.13	182.11	133.46	141.23
1株当たり配当金 (円)	30.00	30.00	30.00	30.00
財務指標				
自己資本当期純利益率 [ROE] (%)	9.6	10.2	7.0	7.0
総資産経常利益率 [ROA] (%)	9.6	9.9	8.8	8.4
自己資本比率 (%)	64.4	64.2	64.0	63.4
その他データ				
期末売場面積 (坪)	106,494	117,749	129,389	135,529
期末坪当たり在庫 (千円)	292	286	312	296



	(単位：百万円)					
	2011年3月期	2012年3月期	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期
	170,183	181,577	192,628	204,779	210,672	221,391
	65,731	71,730	75,490	81,403	80,850	85,612
	12,091	14,257	12,042	12,295	5,654	6,167
	12,797	14,658	12,471	12,985	6,432	6,394
	4,618	7,772	6,332	6,618	2,084	2,118
	83,204	94,909	94,173	106,081	105,153	106,749
	35,319	36,363	38,005	40,439	40,663	41,439
	8,533	8,702	8,132	8,037	8,233	7,706
	25,507	24,784	27,482	26,825	27,648	24,969
	152,566	164,759	167,793	181,383	181,698	180,865
	48,091	54,642	50,471	59,198	57,231	56,791
	7,020	6,150	7,557	7,606	8,685	8,426
	97,453	103,966	109,764	114,579	115,781	115,647
	11,910	14,221	3,092	12,385	7,424	5,138
	△ 4,547	△ 5,414	△ 9,712	△ 9,552	△ 8,427	△ 3,913
	△ 1,868	△ 3,694	△ 2,088	△ 1,794	△ 2,293	△ 2,574
	2,164.11	2,307.59	2,429.93	2,534.30	2,560.85	2,556.06
	102.60	172.68	140.68	146.91	46.24	46.91
	30.00	30.00	35.00	35.00	35.00	35.00
	4.8	7.7	5.9	5.8	1.8	1.8
	8.4	8.9	7.4	7.4	3.5	3.5
	63.8	63.0	65.2	63.0	63.6	63.7
	137,715	143,882	152,453	166,168	180,796	188,755
	287	295	310	324	303	305



Corporate Philosophy

Under the principle of fair competition, XEBIO Group will strive to contribute to society through its business operations based on the “Customer First Standard” by securing qualified human resources, financing and structuring of the company.

Management Policy

- # Setting numerical targets as qualitative indicators rather than quantitative indicators
- # Expanding our business to become a “only one” company rather than a “number one” company
- # Becoming a company that is recognized as “only one” by our shareholders, customers, business partners, employees and local communities



Origin of the Company Name

The company name “XEBIO” comes from two words. XE means “unique” in Greek while BIO means “life.” The former represents the company’s vision statement directed toward society, and the latter represents the kind of culture that all our staff members keep in mind to make these statements come true.

XEBIO Group will continue to lead trends in the sports world as a group comprised of unique individuals who can sense and respond to the needs of our customers as represented by the “X” expanding like an antenna from XEBIO, and create today’s trends.

1. Vision statement toward society ... **XE**CHORISTOS-**BIO**s
“Unique lifestyle”
2. Attitude shared by all our staff members ... e**X**panding & **E**nergetic **BIO**s
“Life that expands energetically into the future”

English Section Contents

32 Corporate Philosophy	38 Business Overview	50 Consolidated Financial Statements/Stock Information
33 To All Our Stakeholders	44 Stakeholder Communication	52 Financial Highlights
34 XEBIO Group Statement	48 XEBIO Group Core Companies	
36 Growth Strategy	49 Number of Stores	



I would like to express our sincere gratitude to all stakeholders of XEBIO Group for their continuous support.

In fiscal 2015, the Japanese economy continued a moderate recovery overall due to the effects of the government’s economic stimulus measures. However, concerns are growing about the future of the economy as we face the downside risks of the global economy. Meanwhile, sports teams and individual athletes representing Japan displayed outstanding performances with significant achievements at international sports competitions. Against this background, the retail sporting goods industry is developing steadily with the main focus on the sales of health-related goods for health-conscious lifestyles.

Under these conditions, XEBIO Group transformed itself into a pure holding company in October 2015. Restructuring of the group took place over the course of this new transformation with each of its group companies specializing in their respective areas of strength. This structure will increase collaboration and interaction between the group companies, and lead to the implementation of flexible and multi-faceted activities for the entire group.

Restructuring was implemented for each of the group companies and their sections by dividing them into six groups according to their functions. This has allowed us to maintain flexible management of our organizations and more efficient utilization of the Group’s assets. In addition, we newly established an “advisory board” comprised of external experts as well as a “governance committee” comprised of independent external directors and auditors which has strengthened the governance of the group and created opportunities to obtain opinions from multiple perspectives aimed at enhancing the corporate value of our group from the medium to long-term.

Under this new structure, XEBIO Group strives to meet the needs of its customers and continues to provide them with the maximum value for sports through the “Value Point.” More than ever before, we will carefully listen to the voice of our customers and offer them items that they need or want. We believe that communicating with our customers at every opportunity is of the highest priority and hope that the

various goods we provide will satisfy them and bring joy to their lives.

Through the establishment of the company in its first phase and the expansion of the business centering on retailing of sporting goods in its second phases, XEBIO Group is now shifting its business operations into the third phase aiming at a more sophisticated level of business operations. While reflecting the progress of our operations based on the retailer’s priority toward customer satisfaction, we will continue to evolve and build a “100-year-old company” and a “200-year-old company” by passing on the tenets of XEBIO’s corporate culture that have been passed down since the company’s establishment.

It is four years until the 2020 Olympic Games in Tokyo. We must continue to pursue and decide “what legacy to pass on to society after the Olympic Games.”

Japan is facing various social issues today. We are convinced that sports have the power to solve them with their unlimited possibilities. Sports have the power to enrich the hearts of people and lift their spirits. We believe that sports in the future will be connected to every aspect of our lives while contributing to the development of a country where people can live healthy, satisfying and fulfilling lives.

XEBIO Group continues to work toward achieving the our Group statements:
“Sports that Move the Heart”
“Creating a Sports Nation”
“Fulfill Through Sports”

We are committed to realizing these goals by spreading these ideas throughout society.

We would like to ask for your ongoing understanding and support into the future.

Tomoyoshi Morohashi
President

In 2010, we posted the company's mission statement as **"Sports that Move the Heart"** and shared it within the company with the goal of expressing the value of sports by maximizing the emotional benefits of sports through the Sports Navigation.

In 2013, a year marking the 50th anniversary of the company, we added a new mission, **"Creating a Sports Nation,"** in order to continuously increase in people's hearts the inspiring moment of sports which has the value to cross any border.

In 2016, we put the following into our mission statement: **"Fulfill Through Sports."** We believe and hope that the power of sports has the potential to solve a variety of emerging social challenges that Japan faces, and at the same time to lead Japan to realize a bright and vital society in 2020 and the years ahead.



"Sports that Move the Heart"

The mission of XEBIO Group is to identify, convey, express, and disseminate the appeal and potential of sports to the greatest extent possible, thereby generating value as a business. We are also determined to maximize the business value of sports by transforming business models in the sports industry. By achieving these goals, we aim to support the continuing development of sports, and at the same time contribute to local communities, helping people enjoy healthy and fulfilling lives enriched by sports.

XEBIO Group Declaration

- ◆ We will maximize the emotional value of sports.
- ◆ We will transform and create business models in the sports industry.
- ◆ We will make the world brighter and more vibrant through sports.



Creating a Sports Nation

The Japanese sports retail market is estimated to be worth about 1.7 trillion yen. Although there is concern that the sporting population will decrease due to the falling birthrate and the aging of society, a new market is emerging as running, trekking and other outdoor activities have become an established part of health-conscious lifestyles.

Besides the retail market, there are other sports-related businesses that include management and operations of professional sports teams, sports facilities and schools. In addition, the sports industry can also expand into its neighboring industries such as medical and health services, education, information services and fashion.

XEBIO Group has set up a "Sports Conglomerate Concept" aimed at proposing a "new value for sports" based on offering "sports" to as many people as possible while collaborating with a variety of business segments. As part of this concept, we are conducting activities to stimulate demand through local sporting communities. This does not simply mean holding sporting events but encouraging people who used to do sports to come back to a lifestyle of participating in sports to maintain "mental and physical health."

Sports has the power to inspire people to feel "a sense of belonging to a team," realize "the importance of working hard" and experience "the joy of victory," all rare in everyday life. Also, sports offer people various types of opportunities that include not just playing sports but also making friends through sports, watching sports, or cheering for players or teams. Under the "Sports Conglomerate Concept," we want to convey the "value" of sports to people who have had little opportunity to come into contact with sports and provide them with a variety of these opportunities. We hope to support people to achieve a sound and happy lifestyle with sports as an important part of their lives.

We believe that sports offer unlimited possibilities. By sharing and pursuing these unlimited possibilities with more people, we hope to grow together.



Fulfill Through Sports

XEBIO, which is the predecessor of XEBIO Holdings Co., Ltd., founded its business as a store specializing in men's suits. With the changing times, we moved to the casual apparel and sporting goods retail business and grew steadily. In 2002, we closed the casual apparel segment of "XEBY," and integrated it into the sporting goods segment. While concentrating management resources into the sporting goods business, we made efforts to conduct business expansion in the market. Continuously growing, we expanded our activities in different areas with the main core of "sports" through sports-related businesses and M&A activities.

XEBIO Group transformed itself into a pure holding company in October 2015 to establish a solid governance structure. Through the sound growth of XEBIO Group, we aim to respond quickly and efficiently to sudden changes in the business environment by implementing appropriate management strategies, continuing innovative measures, expanding operations, promoting business collaboration with large enterprises both in Japan and abroad as well as increasing M&A activities.

During the process of this transition, each group company has strengthened its area of specialty while enhancing mutual collaboration and interaction, thus leading the whole group to implement flexible and multi-faceted activities. As a result, we have been able to create a value higher than in the past, and have set up the "X-cube Concept" so that we can evolve into a corporate group that our customers can depend on.

Under the "X-cube Concept," we will collaborate not only between retail businesses but also with different types of industries, sports organizations and local communities to promote the attraction of sports to the highest degree possible. At the same time, we will innovate the business model of the sports industry while maximizing the value of sports as a business and consequently contribute to the sustainable development of sports.

In the years after 2021, Japan's social issues will become more diversified.

They will include the falling birthrate and aging of society, child rearing, the pension system, medical services, and healthy life expectancy.

As a company in a developed country that faces many challenges, we hope to solve various social issues through sports. In recent years, sports have become directly connected to every sector of society, and in many ways, sports can help in the resolution of these challenges and issues.

We believe that the future is bright for countries where there are many people who are inspired by sports.

It is our mission to make society bright and vital through sports and we will make every effort to realize this.



XEBIO Co., Ltd.



Total coordination in sports

XEBIO Co., Ltd. has opened large "Super Sports XEBIO" stores that are the mainstay of their retailing division and offer customers a comprehensive selection of sporting goods on spacious sales floors of an average 3,300 m² in the suburbs of major cities or within shopping centers. The stores have an outstanding lineup of items. There are also mid-sized "XEBIO Sports Express" shops with a space of an average of 660 m² located in high traffic areas such as inside train stations or shopping centers.

In recent years, there has been a tendency for people to seek fashionable sportswear. XEBIO has formed a partnership with "next," which is one of the largest "Specialty store retailer of Private label Apparel" (SPA) brands and is proud of its contemporary style, classical good taste, and high quality. "X'tyle" operates as an in-store shop or in a section of the Super Sports XEBIO store and offers a tasteful and elegant style of clothing that combines a sporty look with a casual one.

Vision is extremely important when playing sports. XEBIO manages "X'tyle vision" that specializes in sports eyewear, including sunglasses. We also manage a sports drugstore "Xiasis" that helps maintain and improve the physical condition of our customers. We have a network of stores and shops to support people from all perspectives who enjoy sports.

Making shopping more enjoyable

The "bear" and "moose" welcome visitors at the entrance to the stores. The "Sports Museum" section displays star athletes' uniforms and gear together with autographs of former star players. The sales floor in "Super Sports XEBIO" provides you with not only the pleasure of selecting from a large variety of goods but also wide spaces where you can relax and spend time leisurely with your family.

Amid rapid changes in the market environment, we are striving to meet various challenges and create a store that will be loved more by our customers. There are sections that display objects and layouts of specific sports such as basketball or futsal, play areas where children can exercise, sales floors geared towards women and spacious fitting rooms that can accommodate people with children. We are increasingly modifying the sales floors to provide greater comfort and relaxation for our customers.

In February 2016, the first official PGA TOUR store in Japan opened. With the idea of "Golf is Fun!" that goes beyond the concept of a simple shop, this store has various features that will give every golfer satisfaction and fulfillment.

For a fulfilling "sports life"

By making full use of new developments in sports technology so that athletes can demonstrate their best performances, our sales staff who have studied such technology through training sessions or study meetings, will help support your sports life. They will exchange your strings and grip for your racket, attach bindings to your snowboards that will improve your ability or prevent an injury, or create custom-made insoles for your shoes.

As Japan copes with issues such as a declining birthrate and increase in the aging population, XEBIO will continue to respond to our customers' needs and continuously offer maximum value via the "Value Point Card." Accordingly, we will do our best to be loved by not only people who are serious athletes but also people who want to enjoy sports for relaxation and feel a sense of fulfillment through them.

Victoria Co., Ltd.



Sophisticated urban specialty shops

"Victoria" shops in the Kanto area deal with general sporting goods focusing on winter sports. "Victoria Golf" is a golf specialty shop for not just beginners but for professionals as well, and "L-Breath" is an outdoor gear specialty shop for customers to "Enjoy the outdoors in your daily life" as their key phrase to support people with a range of hobbies and interests to spend a fun and relaxing vacation.

Located in the densely populated area of central Tokyo which is often where new Japanese fashion trends begin, Victoria selects goods ahead of market trends and specializes in certain items according to location of the store.

Recently, there has been a trend toward a sportier look in clothes and urban dwellers are attracted to these items. Our shops have introduced a clothes lineup that has adapted the concept of "Super Sports XEBIO" that merges specialty with versatility.

NEXAS Co., Ltd.



Mid to small-sized market and "one to one marketing"

NEXAS took over the former Takeda Sports Company and operates sporting goods stores "Takeda Sports" and "NEXAS," with a small market area in the northern Tohoku area. Conveniently located, they offer customers items that are specific to the area which cannot be provided by a large store with a large market area.

In further pursuit of group synergy with XEBIO's integration into a holding company as the turning point, NEXAS actively absorbs know-how from other group companies with special skills or have changed their field of specialty. NEXAS is attempting to strengthen its direct sales division which was one of the strengths of the former Takeda Sports.

Aiming to become a store loved for generations

Both Victoria and NEXAS (former Takeda Sports) were long patronized by customers in local communities.

Both companies have obtained abundant experience and know-how during their long history. Such experience and know-how are combined with XEBIO's "X-DNA" spirit to produce shops rooted in local communities so that they will become a brand that will also be loved by future generations.



GOLF Partner Co. Ltd.



No. 1 in Japan's used golf equipment industry

In 1999, GOLF Partner was established with the mission to create and expand a new market for used golf clubs. In order to make used golf clubs available to more customers, GOLF Partner has introduced a franchise system, and has expanded the network for purchasing and selling used golf clubs, working closely with the owners of the franchises.

In order to support the franchise shop owners, we are providing services that include daily supervision, e-learning, a system for acquiring certification as a GOLF Partner certified Golf Club Setting Consultant, and holding various seminars.

Also, we use a system to share information on the availability of all golf clubs (currently about 550,000 clubs) in stock with our 329 shops (directly-managed and franchises), and can provide customers with up to date information at anytime.

Moving forward toward the next stage

At present, we are the market leader in our field, and we plan to go forward to the next level. From a "used golf shop" which offers high-end clubs at reasonable prices, we hope to become a "comprehensive golf shop" that can respond to every need whether it is for a new or used golf club.

Recently, we have been focusing on the driving range business. We are providing a system where customers can use the range and take lessons at our school. This will result in a synergistic effect through enhancing convenience for the customer and profitability for the business.

We hope to become a company that offers goods and services for golfers to realize a comfortable golf life. We will do this by establishing and operating the driving range business and golf school, websites to make reservations for the driving range and increasing e-commerce activities. We aim to be a "golf life partner" that supports all golfers.

To be the only choice for all golfers

The first baby boomers in Japan who have led the golf industry have reached retirement age, so there is a fear that golf courses will see a decline in users.

Against this background, we began the "First Golf Club Project" to let more people know about the pleasures of golfing. We present you with a second-hand golf club purchased from our customers to help you start playing golf.

We want to revitalize the golf industry through such activities as sponsorship of the "Japan PGA Grand Gold Senior Championship." In this way, we hope to foster enthusiasm among golf fans by creating opportunities for seniors to play golf for as long as they can and have them watch skilled experienced players up close playing in exciting games.

We wish to be a "true partner of golfers" that is trusted and loved by them. If you are having trouble selecting a golf club, we will help you choose one that is just right for you. If you are having trouble improving your scores, we will give you appropriate advice. Our goal is to be the only shop that will respond to all your golfing needs.

Other Businesses

Overseas business

In June 2012, we opened our first overseas Super Sports XEBIO store in Shanghai, China. As of June 2016, we operate eight Super Sports XEBIO stores in China and South Korea. In December 2013, we acquired a golf equipment retail business from a company who owns a golf shop chain in all the countries in Southeast Asia, including Singapore. XEBIO Group is expanding its network of shops to East and Southeast Asia. We believe it is very important to listen to the voice of the local people concerning the needs, lifestyles, and business practices of the area. By merging local culture with our know-how and experience, we strive to provide stores loved by the local people.

Internet business

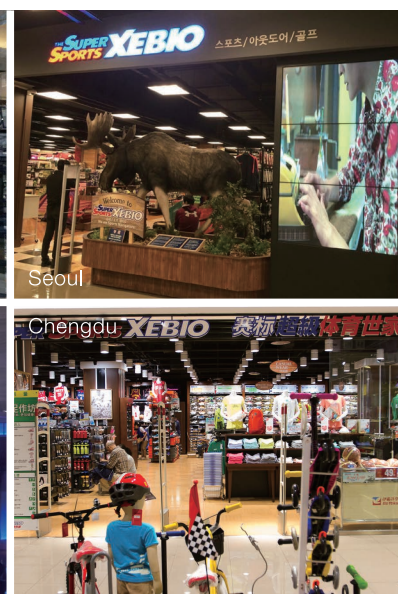
In recent years, e-commerce has continued to expand. By pursuing the strength of omni-channel retailing through combining e-commerce and over-the-counter sales, we are creating a structure that will increase the value of the entire group and realize higher customer satisfaction.

Sports promotion

Human beings and sports are connected in a variety of ways. They include "building friendships," "watching a game," and "cheering for a team or player," as well as actually "doing sports." XEBIO Group's fundamental approach toward its core business of sporting goods retailing is based on the "Sports Conglomerate" concept. The concept involves collaboration with companies in various types of businesses and proposes a "new value for sports" to as many people as possible.

Our activities include support for Japan's futsal "F League" as an Executive Partner, holding domestic and overseas volleyball games and operating the league for "3 x 3," or three-person basketball. We also manage and support the "Tohoku Free Blades," which is a member of the Asian League Ice Hockey. These league games are held at XEBIO Arena Sendai, which was established by the private sector and is run by local community organizations to develop and improve the sports and entertainment environment and contribute to cultural development in Sendai and Tohoku. We are working toward the development of sports leagues in the area from a comprehensive perspective.

Our mission is "Creating a Sports Nation" and we are striving to do this by bringing changes to the sports environment in Japan where new communities can be formed and where people are linked by "sports."





Moving forward together
with our customers

Offering total support to our customers through sports

"A customer came to the store. She was going to run in a full marathon for the first time. 'I came to get some compression tights to protect my knees because I suffered from knee damage in the past. I have no idea which kind to select. The compression tights are so expensive!'

I explained to her the effects of compression tights on the human body together with their mechanism. I also showed and explained to her about insoles that would decrease the burden on the knee. She finally bought both the tights and insoles that I showed her. 'I am very satisfied with the service. The salesperson explained the mechanism of the human body and the importance of compression tights in a way that was easy to understand.'"

"I received a message from the customer after the marathon race was over. 'I was able to run the full marathon. Thank you so much for your support.' I was as happy as if it had been about myself. 'I will visit the store again in the future. I hope you can help me out again. Thank you so much.'"

Customers with a variety of needs visit our XEBIO stores.

We are very grateful to our customers who have selected our XEBIO stores over many others, and given us the pleasure of serving them.

We will continue to conduct business with the customer-first principle in mind so that we can establish good relationships with customers and continue to provide services that exceed their expectations.



Moving forward together
with our business partners

Bonding through sports

Business partners are one of our most important stakeholders. By strengthening cooperation with our suppliers, we can provide goods that satisfy customers by responding to their diversified needs.

Retailing is XEBIO Group's core business and it is the "final runner" that delivers goods to customers. Retailing is responsible for handing over a "baton full of messages" from the people involved in the creation, distribution and final delivery of the goods, including manufacturers. At the same time, retailing is in the position of listening to the voices of the customers who receive the goods.

We think it is our mission to obtain feedback from customers and convey it to the people concerned. We will actively construct a relationship with these people to increase customer satisfaction.

We share the motto of "having all users of our products feel satisfaction" with our business partners and bond with them to deepen our collaboration. We will construct a "win-win" relationship together to ensure continued growth.

Realizing customers' wishes through sports

We, XEBIO Group, have the spirit of "X-DNA" which means:

- Spirit of **initiative** so that all of the employees can think and act independently
- Spirit of **hospitality** to create an atmosphere of pleasure and enjoyment for our customers through the total attention and service given to them by our staff
- Spirit of **change** for constant enhancement and improvement of services

We strive to supply our customers with various types of added values through our everyday services and imagine the pleasure produced by these added values. We continue to work ceaselessly to supply our customers with added values according to their rapidly changing needs. "X-DNA" describes the importance of providing customer service that is sincere and genuine. This is done with the staff's total attention to customers together with their attitude of putting the customer first. This "X-DNA" spirit has been passed down since the establishment of the company.

At XEBIO Group, many current and former athletes are working as staff members. They are able to work in an environment where "sports" are always near them. Also, by combining their knowledge and experience with the spirit of "X-DNA," customers and others associated with XEBIO Group are given the opportunity to obtain larger added values from them.

We believe in the power of sports. We think that sports have the capability to change and affect various facets of life in the future. All staff members working at XEBIO Group believe in the power of sports and will keep the spirit of "X-DNA" in their mind when they assist customers to realize their wishes through sports.



Moving forward together
with our employees

Conveying the value of sports

XEBIO Group's main IR activities include holding a semi-annual meeting for institutional investors and the media to present financial results, disclosure of quarterly earnings, and occasionally attending small-group meetings held by securities companies. In addition, we post "short-term financial results," "earnings announcement materials" and a "business report" as well as monthly data for year-on-year change in sales and the press release on our website. We are committed to providing transparency of our company's financial position to our shareholders.

As we hope that our shareholders become customers of XEBIO Group stores, we present those who own a certain number of stocks with the "Shareholder Special Complimentary Ticket." This ticket can be used at each of XEBIO Group stores. We expect that our shareholders will visit our stores, see the merchandise close at hand, deepen their interest in sports, and realize the joy of sports.

With a focus on maintaining a good long-term relationship with shareholders, we aim at ensuring shareholder return in line with our policy of "mid- to long-term shareholder return based on stable dividend payments."



Moving forward together
with our shareholders



Philanthropic activities

Closely support people through sports

Since the Great East Japan Earthquake of 2011, all the stores and shops of XEBIO Group located in the Tohoku region have continued to support the victims of the disaster. Based on the concept of "Sports that Move the Heart," we have created opportunities for enjoying sports and have invited professional athletes to give lectures. "GOLF Partner" has donated golf clubs to be used in "Kids Golf Clinic" of an independent project for children who suffered in the Great East Japan Earthquake, "Support Our Kids." As the company is headquartered in the Tohoku region, XEBIO Group continuously strives to realize its philosophy of "Brightening up peoples' lives through sports."

After the Kumamoto Earthquake of April 2016, the Sports Navigators from XEBIO Group distributed sports toys for children in Kumamoto at nearby parks and nursery schools to mitigate their stress through exercise that was based on its experiences from the Great East Japan Earthquake. XEBIO Group is also actively involved in the community and supports the recovery of Tohoku. Donations of 2,325,238 yen collected from customers at stores all over the country were given to the Japanese Red Cross Society. (Photo 113)

"Student City" is a hands-on learning program for school children

In Shinagawa City in Tokyo, Iwaki City in Fukushima, and Sendai City in Miyagi, we have a stall that offers 5th and 6th graders hands-on work experience that include learning how to display goods for sale and how to provide service to customers. The goal of this program is to have children grow and mature through feeling a sense of achievement from this experience and learning the mechanisms of the economy. In this way, XEBIO Group can contribute to the community through its people, knowledge, and know-how. (Photo 118)

Fostering children's minds and bodies — Yume Sensei (Dream Teacher) Foundation

This is part of the Japan Football Association (JFA) Kokoro Project (Project for Minds). We are cooperating with schools to host projects that contribute to the development of children's minds. XEBIO Group continues to support various activities to foster children's minds and bodies. (Photo 119)

Donation of 337 soccer balls to children in Southeast Asia

We engage in activities to increase the smiles of children and have donated soccer balls to 11 facilities that include orphanages and children's shelters. (Photo 120) Cooperation with the General Foundation CHANG Child Foundation of Asia.

Industry-university cooperation; Support of student education and utilization of our management know-how to the community

We cooperate with universities to hold public lectures, provide internship programs, conduct joint research, and sponsor lectures by company employees to students.

Supporting society through sports

"Creating a Sports Nation"

XEBIO Group engages in sports related businesses and believes in the endless possibilities that sports provide. Our mission is to create opportunities for people to enjoy sports as something "close to their hearts" and aim at creating a "vibrant Japan through sports" by actively promoting sporting events and activities.

"We believe that the future is bright for countries where there are many people who are inspired by sports."

We see the infinite possibilities that sports can bring to people's lives. They can comfort people, bring them together, bring fulfillment to their lives as well as help them to grow. XEBIO Group actively participates in regional vitalization and supports activities to foster future generations.

Environmental preservation activities

Increasing measures for waste reduction and recycling

As part of our measures for waste reduction, the group uses recyclable containers when delivering goods from distribution bases to stores and shops, and accelerates reuse of packing materials. When delivering goods which use corrugated cardboard, we have the corrugated cardboard processed and reused by recycling businesses to reduce waste. In addition, each group company has established a recycling distribution system by collaborating each other to promote the reuse of golf clubs. We are striving to contribute to develop an eco-friendly sports environment where sporting goods can be passed down to various owners for many years.

Promotion of sports activities

Fostering future generations of "sports lovers" through "XEBIO for KIDS" futsal program

This futsal program provides children with dreams and excitement and helps to create a bright future for the next generation. Since FY 2015, XEBIO has hosted this program together with the Japan Futsal League. In FY 2015, we offered children the opportunity to meet their favorite players. These "Escort kids" entered into the playing field together with players at six stadiums across the country during XEBIO F League 2015/2016 Season. We also sponsored the "Futsal Caravan" where children could meet with and receive advice from former top players in Japan. (Photo 121)

Presenting the XEBIO Cup at various sports events and sponsoring events

We hosted or helped to sponsor over 300 sporting events in soccer, basketball, tennis, and golf. Since our stores and shops are rooted in the community, XEBIO Group offers a "place for communication" through sports with participants ranging in age from schoolchildren to adults. The goals for this program are to improve players' techniques, expand the sporting population, and support healthy development of youth. (Photo 122)

"Running United" program for enjoyable running

In order to create opportunities for people to run and to let them know "the joys and pleasures of running," XEBIO Group operates a "Running Community" program which is based in each store and shop. Running can be fun even for people who do not like sports and it is one of the basic movements used in all sports. Creating opportunities for children, families, friends, and colleagues to run together, the "Sports Navigator" offers support for more enjoyable running for people in the local communities. (Photo 123)

"XSPOT," a "sports community space" with the theme of seeing, knowing, and experiencing sports

Sports are a pleasure, joy, and form of communication. This totally new community space called "XSPOT" has put an innovative spin on sports life and is located in the Shin-Yokohama Park. With "seeing, knowing, and experiencing sports" as the theme, we offer the latest information, goods, and services and provide you with a place to have fun with friends. While increasing communication between sports lovers, XEBIO Group expects to increase the number of exciting moments in sports. (Photo 124)

Collaboration with the United Sports Foundation

With "One World. One Team" as its message, the United Sports Foundation has supported recovery from the Great East Japan Earthquake of 2011 and is developing the potential of youth for the future and promoting sports culture from a global viewpoint through sporting events. XEBIO Group is aligned with the principles of this foundation and offers its support and cooperation through donation boxes located at our stores and shops to support sporting activities. With "sports" as our foundation, XEBIO Group continues to support activities that include cultural promotion and keeping children healthy in mind and body.

XEBIO Group Core Companies

XEBIO Holdings Co., Ltd.

Trade Name XEBIO Holdings Co., Ltd.

Head Office 3-7-35 Asahi, Koriyama,
Fukushima 963-8024 Japan

Tokyo Office Nishikicho Trad Square 14F, 3-20 Kanda-nishikicho, Chiyoda-ku,
Tokyo 101-0054 Japan

Phone 024-938-1111

URL <http://www.xebio.co.jp/>

XEBIO Co., Ltd.

Super Sports XEBIO run by XEBIO Co., Ltd. is a general sporting goods mega store that has expanded its business throughout Japan. Super Sports XEBIO has a rich lineup of items for everyone from beginners to advanced players. In addition, XEBIO Co., Ltd. comprehensively supports those who enjoy sports through stores that specialize in sports glasses and sports nutrition.

Trade Name XEBIO Co., Ltd.

Utsunomiya 2-1-8 Hoshigaoka, Utsunomiya,
Head Office Tochigi 320-0038 Japan

Tokyo Office Nishikicho Trad Square 14F, 3-20 Kanda-nishikicho,
Chiyoda-ku, Tokyo 101-0054 Japan

Head Office 3-7-35 Asahi, Koriyama, Fukushima 963-8024 Japan

Business Sales of sporting goods and equipment,
and clothes for women, men, and kids

Phone 028-624-5134

URL <http://www.supersports.co.jp/>

Victoria Co., Ltd.

Located mainly in the Greater Tokyo metropolitan area and in specific market areas, Victoria is a comprehensive sports retail chain and is a trendsetter that quickly recognizes and responds to world trends so that each shop of XEBIO Group can reflect these new movements.

Trade Name Victoria Co., Ltd.

Head Office Nishikicho Trad Square 12F, 3-20 Kanda-nishikicho,
Chiyoda-ku, Tokyo 101-0054 Japan

Business Sales of sporting goods

Phone 03-5282-7700

URL <http://www.victoria.co.jp/>

GOLF Partner Co., Ltd.

GOLF Partner runs used golf equipment shops and golf driving ranges as well as operating franchises across Japan and holds the leading share in the second-hand golf equipment retail market.

Trade Name Golf Partner Co., Ltd.

Head Office Nishikicho Trad Square 13F, 3-20 Kanda-nishikicho,
Chiyoda-ku, Tokyo 101-0054 Japan

Business General golf shop "Golf Partner" franchise chain,
"Festival Golf," and golf driving range business

Phone 03-5217-9700

URL <http://www.golfpartner.co.jp/>

Xross Sports Marketing Co., Ltd.

As a marketing agent for XEBIO Group, Xross Sports Marketing is involved in sales promotion and public relations activities and also plays a leading role in sports promotion and philanthropic activities.

Trade Name Xross Sports Marketing Co., Ltd.

Head Office Nishikicho Trad Square 14F, 3-20 Kanda-nishikicho,
Chiyoda-ku, Tokyo 101-0054 Japan

Business Marketing, research consulting, event promotion,
and property management services

Phone 03-5282-7655

URL <http://www.xsmktg.com/>

Cross Tech Sports Co., Ltd.

Cross Tech Sports is in charge of overseas business activities and R&D projects for XEBIO Group and formulates strategies for new ventures.

Trade Name Cross Tech Sports Co., Ltd.

Tokyo Head Office Nishikicho Trad Square 2F, 3-20 Kanda-nishikicho,
Chiyoda-ku, Tokyo 101-0054 Japan

Head Office 3-7-35 Asahi, Koriyama,
Fukushima 963-8024 Japan

Business Overseas business support and R&D services

Phone 03-3294-7351

XEBIO Corporate Co., Ltd.

XEBIO Corporate undertakes back office operations of XEBIO Group and plays a leading role in improving operational efficiency.

Trade Name XEBIO Corporate Co., Ltd.

Head Office 3-7-7 Asahi, Koriyama, Fukushima 963-8024 Japan

Tokyo Office Nishikicho Trad Square 14F, 3-20 Kanda-nishikicho,
Chiyoda-ku, Tokyo 101-0054 Japan

Business Group's corporate services contract business

Phone 024-927-7715

URL <http://www.xebio-xbs.jp/>

Major Consolidated Subsidiaries

Retail business

NEXAS Co., Ltd.

Sales of sporting goods <http://takeda-sports.jp/>

Service related business

Cross Planet, Inc.

Sport related services that utilize the Internet, EC site management services, and golf course reservation services

XEBIO Card Co., Ltd.

Credit card business, installment services, <http://www.xebiocard.co.jp/>

Sports-related business

Tohoku Ice Hockey Club Co., Ltd.

Professional sports team management <http://www.freeblades.jp/>
(Tohoku Free Blades)

Overseas business

XEBIO China Co., Ltd.

Retail sporting goods sales in Shanghai, China <http://www.xebio.cn/>

XEBIO Chengdu Co., Ltd.

Retail sporting goods sales in Chengdu, China

XEBIO Korea Co., Ltd.

Retail sporting goods sales in South Korea <http://www.xebiokorea.com/>

Training and accommodation services

Seiryozan Co., Ltd.

Training and accommodation services <http://www.seiryozan.jp/>

Other business

XEBIO Insurance Services Co., Ltd.

General agent for life and non-life insurance <http://www.xis.co.jp/>
















XEBIO Navigators Network Co., Ltd.

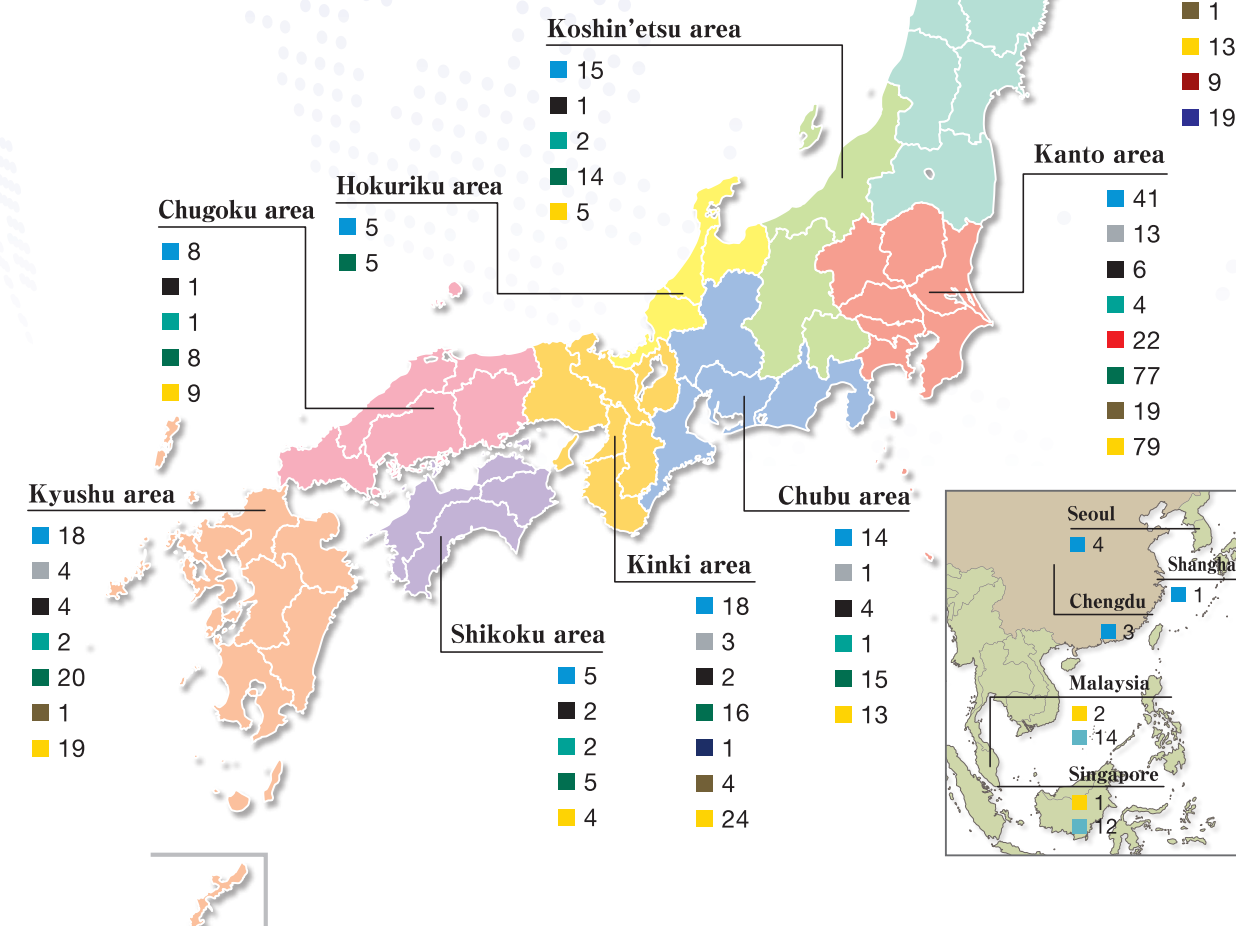
Sales contracting, human resources development, and temporary staffing

Number of Stores

XEBIO Group has 717 stores (excluding franchises)

As of March 31, 2016

	Logos	Description	Number of stores/shops
■		A large sporting goods store that offers an extensive selection of sporting goods	170
		A general sporting goods store that offers a diverse selection of products and services to meet the needs of customers in the local community	
■		One of the "Specialty store retailer of Private label Apparel" (SPA) brands in UK that has more than 700 shops in 36 countries around the world	33
		A casual sportswear shop	
■		A specialized shop which offers sports glasses, including sunglasses with prescription lenses	29
■		A sports nutrition shop that helps keep athletes fit and healthy	15
■		Display and sale of exercise machines	1
■		An urban sports shop offering an assortment of sports activities	22
■		A golf shop with a wide variety of items that can respond to every need	196
■		A fashionable outdoor equipment shop	25
■		The largest chain among Japanese used golf equipment shops where you can select one club out of an inventory of 550,000 clubs	172
		A pioneer in the used golf equipment industry that has a tremendous inventory of merchandise sold at reasonable prices	
■		A general sporting goods shop that offers a large selection of items and services suited to customers in northern Tohoku	28
■		A general sporting goods shop that offers a large selection of items and services suited to customers in northern Tohoku	28
■		A golf equipment shop in Southeast Asia	26



Consolidated Financial Statements

(1) Consolidated Balance Sheet

	(million yen)	
	The consolidated fiscal year 2014 (As of March 31, 2015)	The consolidated fiscal year 2015 (As of March 31, 2016)
Assets		
Current assets		
Cash on hand and bank deposits	20,939	21,588
Notes receivable and accounts receivable	16,616	18,044
Marketable securities	2,999	—
Operating loans receivable	2,034	1,958
Merchandise inventories	54,730	57,642
Deferred tax assets	1,418	1,490
Other	6,929	6,449
Allowance for doubtful accounts	△515	△424
Total current assets	105,153	106,749
Fixed assets		
Tangible fixed assets		
Buildings and structures	43,781	47,460
Accumulated depreciation	△26,661	△28,805
Buildings and structures, net	17,119	18,655
Land	15,389	15,416
Lease assets	6,383	5,270
Accumulated depreciation	△2,331	△2,073
Lease assets, net	4,052	3,197
Construction in progress	194	418
Other	16,224	17,372
Accumulated depreciation	△12,317	△13,619
Other, net	3,907	3,752
Total tangible fixed assets	40,663	41,439
Intangible fixed assets		
Goodwill	4,788	4,223
Software	2,333	2,283
Other	1,111	1,199
Total intangible fixed assets	8,233	7,706
Investments and other assets		
Investment securities	1,196	993
Long-term loans	254	126
Deferred income taxes	1,642	2,334
Guarantee deposits	4,481	4,180
Security deposits	13,611	14,163
Investment property	8,177	4,006
Accumulated depreciation	△3,426	△2,066
Investment property, net	4,751	1,940
Reserve for employee retirement benefits	544	142
Other	1,242	1,173
Allowance for doubtful accounts	△75	△84
Total investments and other assets	27,648	24,969
Total fixed assets	76,545	74,116
Total assets	181,698	180,865

Note: In the tables above, △ represents decrease

	(million yen)	
	The consolidated fiscal year 2014 (As of March 31, 2015)	The consolidated fiscal year 2015 (As of March 31, 2016)
Liabilities		
Current liabilities		
Notes payable and accounts payable	21,075	15,828
Electronically recorded obligations-operating	21,184	24,561
Short-term debt	767	295
Income taxes payable	661	2,555
Reserve for employees' bonuses	1,019	1,128
Reserve for directors' bonuses	12	15
Reserve for point card certificates	1,635	1,652
Other	10,875	10,754
Total current liabilities	57,231	56,791
Non-current liabilities		
Long-term loans	11	—
Lease obligations	3,697	3,090
Deferred tax liabilities	112	110
Reserve for directors' retirement benefits	59	59
Net defined benefit liabilities	577	697
Asset retirement obligations	3,644	3,978
Other	581	489
Total non-current liabilities	8,685	8,426
Total liabilities	65,916	65,218
Net assets		
Shareholders' equity		
Common stock	15,935	15,935
Capital surplus	16,120	16,154
Earned surplus	87,384	87,923
Treasury stock	△5,010	△4,994
Total shareholders' equity	114,430	115,018
Accumulated other comprehensive income		
Valuation difference on available-for-sale securities	322	234
Foreign currency translation adjustment	777	549
Remeasurements of defined benefit plans	△41	△502
Total accumulated other comprehensive income	1,058	282
Subscription warrant	291	336
Non controlling interest	0	10
Total net assets	115,781	115,647
Total liabilities and net assets	181,698	180,865

Note: In the tables above, △ represents decrease

(2) Consolidated Statements of Income and Consolidated Statements of Comprehensive Income (Consolidated Statements of Income)

	(million yen)	
	The consolidated fiscal year 2014 (From April 1, 2014 to March 31, 2015)	The consolidated fiscal year 2015 (From April 1, 2015 to March 31, 2016)
Net sales	210,672	221,391
Cost of sales	129,821	135,779
Gross profit	80,850	85,612
Selling, general and administrative expenses	75,196	79,444
Operating profit	5,654	6,167
Non-operating revenues		
Received interest	101	100
Dividends income	19	19
Rent on real estate	853	936
Subsidy income	218	—
Fiduciary obligation fee	323	381
Other	441	348
Total non-operating revenues	1,958	1,786
Non-operating expenses		
Interest expenses	23	51
Foreign exchange loss	—	234
Rental expenses on real estate	781	770
Fiduciary obligation expenses	347	406
Other	29	95
Total non-operating expenses	1,180	1,559
Ordinary profit	6,432	6,394
Extraordinary income		
Gain on sales of fixed assets	—	17
Gain on sales of investment securities	—	70
Total extraordinary income	—	87
Extraordinary loss		
Loss on sales of fixed assets	—	35
Loss on disposal of fixed assets	37	134
Impairment loss of fixed assets	2,043	1,577
Loss on store closing	39	34
Loss on cancellation of leasehold contracts	438	0
Total extraordinary loss	2,558	1,782
Net income before taxes and other adjustments	3,873	4,699
Corporate, inhabitant and enterprise taxes	1,551	3,109
Deferred income taxes	397	△519
Total income taxes	1,948	2,589
Net profit	1,924	2,109
Net loss attributable to non-controlling interests	△159	△8
Net profit attributable to owners of the parent	2,084	2,118

Note: In the tables above, △ represents decrease

(Consolidated Statements of Comprehensive Income)

	(million yen)	
	The consolidated fiscal year 2014 (From April 1, 2014 to March 31, 2015)	The consolidated fiscal year 2015 (From April 1, 2015 to March 31, 2016)
Net profit	1,924	2,109
Other comprehensive income		
Valuation difference on available-for-sale securities	90	△87
Deferred gains or losses on hedges	△5	—
Foreign currency translation adjustment	549	△228
Remeasurements of defined benefit plans	△136	△460
Total other comprehensive income	498	△776
Comprehensive income	2,423	1,332
(Breakdown)		
Comprehensive income attributable to owners of the parent	2,647	1,341
Comprehensive income attributable to non-controlling interests	△224	△8

Note: In the tables above, △ represents decrease

(3) Consolidated Statements of Cash Flows

	(million yen)	
	The consolidated fiscal year 2014 (From April 1, 2014 to March 31, 2015)	The consolidated fiscal year 2015 (From April 1, 2015 to March 31, 2016)
Cash flows from operating activities		
Net profit before taxes	3,873	4,699
Depreciation and amortization	5,988	5,686
Impairment loss	2,043	1,577
Amortization of goodwill	577	618
Increase/decrease in allowance for doubtful accounts	38	△82
Increase/decrease in bonus reserve	124	109
Increase/decrease in reserve for point card certificates	△25	16
Increase/decrease in reserve for directors' bonuses	△1	3
Increase/decrease in liabilities for retirement reserves	381	120
Increase/decrease in assets for retirement reserves	△544	402
Increase/decrease in reserve for directors' retirement benefits	8	—
Interest income and dividends income	△120	△120
Interest expenses	23	51
Loss on retirement of fixed assets	37	134
Loss on store closing	39	34
Loss on cancellation of leasehold contracts	438	0
Increase/decrease in trade notes and accounts receivable	196	△1,428
Increase/decrease in operating loans receivable	63	76
Increase/decrease in inventories	61	△2'911
Increase/decrease in trade notes and accounts payable	△85	△1,870
Increase/decrease in consumption tax payable	923	△1,142
Other	△1,525	△252
Sub-total	12,518	5,720
Interest income and dividends income	50	64
Interest expenses paid	△23	△51
Income taxes paid	△5,120	△594
Cash flows from operating activities	7,424	5,138

Note: In the tables above, △ represents decrease

	(million yen)	
	The consolidated fiscal year 2014 (From April 1, 2014 to March 31, 2015)	The consolidated fiscal year 2015 (From April 1, 2015 to March 31, 2016)
Cash flows from investing activities		
Payments for purchases of tangible fixed assets	△5,384	△4,412
Proceeds from sales of tangible fixed assets	479	5
Payments for retirement of tangible fixed assets	△101	△146
Payments for acquisition of intangible fixed assets	△1,018	△855
Payments for acquisition of investment properties	△1,425	△58
Proceeds from sales of investment properties	55	798
Payments into time deposits	—	△69
Proceeds from withdrawal of time deposits	1,000	—
Payments for acquisition of securities	△999	—
Proceeds from redemption of securities	1,000	1,000
Payments for lease and guarantee deposits	△1,186	△1,392
Proceeds from collection of lease and guarantee deposits	1,296	1,234
Payments for acquisition of investment securities	△15	—
Proceeds from guarantee deposits received	62	30
Repayments of guarantee deposits received	△41	△87
Payments for purchase of investments in subsidiaries resulting in change in scope of consolidation	△534	△0
Payments for transfer of business	△1,749	△147
Other	134	187
Cash flows from investing activities	△8,427	△3,913
Cash flows from financing activities		
Repayment of long-term loans payable	△5	△11
Net increase/decrease in short-term loans payable	69	△421
Proceeds from share issuance to non-controlling shareholders	—	5
Repayment of obligations under finance lease	△844	△585
Payments for purchase of treasury stock	△0	△145
Proceeds from sales of treasury stock	0	0
Proceeds from exercise of stock option	64	163
Dividend payments	△1,576	△1,579
Cash flows from financing activities	△2,293	△2,574
Effect of exchange rate change on cash and cash equivalents	661	△97
Increase/decrease in cash and cash equivalents	△2,635	△1,447
Cash and cash equivalents at beginning of fiscal year	25,574	22,939
Increase in cash and cash equivalents from newly consolidated subsidiary	—	28
Cash and cash equivalents at end of fiscal year	22,939	21,519

Note: In the tables above, △ represents decrease

Stock Information

Securities identification code: 8281
Stock exchange listing:
Tokyo Stock Exchange (First Section)

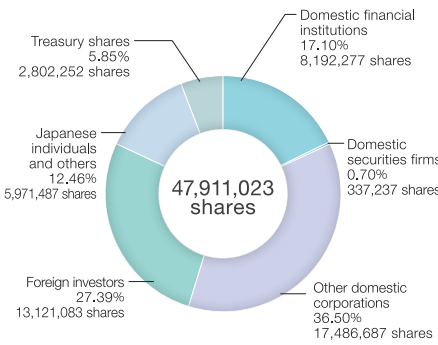
Share information

Total number of authorized shares
.....135,000,000
Total number of issued shares
.....47,911,023
Number of shareholders:.....10,926

Name	Number of shares held (shares)	Ratio of shareholding (%)
Sunbig Corp.	8,252,605	18.3
Morohashi Museum of Modern Art	4,500,000	10.0
TTC Co., Ltd.	4,121,466	9.1
Japan Trustee Services Bank, Ltd. (Trust Account)	1,515,000	3.4
BNYML-NON TREATY ACCOUNT	1,421,400	3.2
Japan Trustee Services Bank, Ltd. (Trust Account 9)	1,409,000	3.1
NORTHERN TRUST CO.(A/F/C) RE IEDU UCITS CLIENTS NON LENDING 15 PCT TREATY ACCOUNT	1,394,100	3.1
Teruko Morohashi	1,392,364	3.1
Tomoyoshi Morohashi	1,173,150	2.6
The Master Trust Bank of Japan, Ltd. (Trust Account)	948,100	2.1

*1. Our company owns 2,802,252 treasury shares but has no voting rights, so is excluded from the above list of major shareholders.
In addition, the ratio of shareholding is calculated after deducting the treasury shares.
*2. The number of shares held by the trust companies includes the shares for conducting their activities.

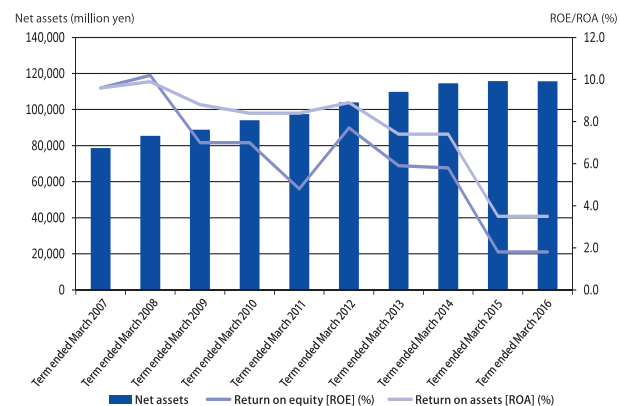
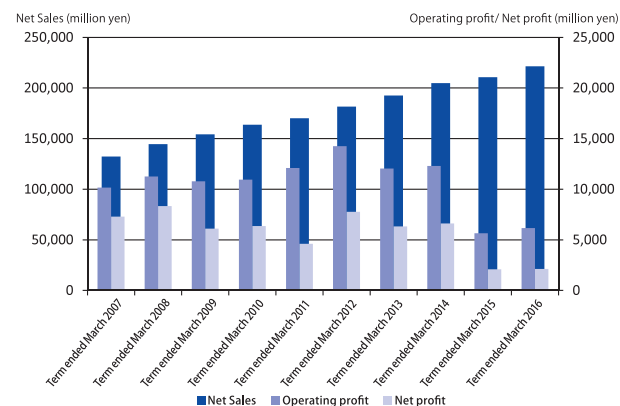
Distribution of shareholders



*Since the figures below the second decimal place are omitted, the total percentage does not always add up to 100.

	(million yen)			
	Term ended March 2007	Term ended March 2008	Term ended March 2009	Term ended March 2010
Business results				
Net sales	132,227	144,515	154,159	163,664
Gross profit	49,620	55,135	59,613	62,202
Operating profit	10,167	11,253	10,774	10,943
Ordinary profit	11,495	12,637	11,979	12,048
Net profit	7,288	8,342	6,105	6,355
Financial position				
Current assets	64,159	73,298	67,373	78,989
Tangible fixed assets	29,765	31,195	34,990	34,994
Intangible fixed assets	1,075	1,176	7,694	8,156
Investments and other assets	27,079	27,452	28,605	26,152
Total assets	122,080	133,123	138,663	148,293
Current liabilities	38,123	44,562	45,942	49,074
Fixed liabilities	5,358	3,134	3,925	5,151
Net assets	78,598	85,426	88,795	94,067
Cash flows				
Cash flows from operating activities	7,082	9,602	2,724	12,476
Cash flows from investing activities	△ 14,517	△ 5,097	△ 15,661	△ 600
Cash flows from financing activities	△ 1,414	△ 1,305	△ 2,761	△ 2,798
Per share information				
Net assets per share (yen)	1,716.02	1,864.17	1,979.57	2,089.80
Net profit per share (yen)	159.13	182.11	133.46	141.23
Dividend per share (yen)	30.00	30.00	30.00	30.00
Financial indicator				
Return on equity [ROE] (%)	9.6	10.2	7.0	7.0
Return on assets [ROA] (%)	9.6	9.9	8.8	8.4
Capital adequacy ratio (%)	64.4	64.2	64.0	63.4
Other data				
Store space at the end of period (tsubo*)	106,494	117,749	129,389	135,529
Ending inventory per tsubo* (thousand yen)	292	286	312	296

*tsubo; 1 tsubo = approx. 3.3 m²



	(million yen)					
	Term ended March 2011	Term ended March 2012	Term ended March 2013	Term ended March 2014	Term ended March 2015	Term ended March 2016
	170,183	181,577	192,628	204,779	210,672	221,391
	65,731	71,730	75,490	81,403	80,850	85,612
	12,091	14,257	12,042	12,295	5,654	6,167
	12,797	14,658	12,471	12,985	6,432	6,394
	4,618	7,772	6,332	6,618	2,084	2,118
	83,204	94,909	94,173	106,081	105,153	106,749
	35,319	36,363	38,005	40,439	40,663	41,439
	8,533	8,702	8,132	8,037	8,233	7,706
	25,507	24,784	27,482	26,825	27,648	24,969
	152,566	164,759	167,793	181,383	181,698	180,865
	48,091	54,642	50,471	59,198	57,231	56,791
	7,020	6,150	7,557	7,606	8,685	8,426
	97,453	103,966	109,764	114,579	115,781	115,647
	11,910	14,221	3,092	12,385	7,424	5,138
	△ 4,547	△ 5,414	△ 9,712	△ 9,552	△ 8,427	△ 3,913
	△ 1,868	△ 3,694	△ 2,088	△ 1,794	△ 2,293	△ 2,574
	2,164.11	2,307.59	2,429.93	2,534.30	2,560.85	2,556.06
	102.60	172.68	140.68	146.91	46.24	46.91
	30.00	30.00	35.00	35.00	35.00	35.00
	4.8	7.7	5.9	5.8	1.8	1.8
	8.4	8.9	7.4	7.4	3.5	3.5
	63.8	63.0	65.2	63.0	63.6	63.7
	137,715	143,882	152,453	166,168	180,796	188,755
	287	295	310	324	303	305

Note: In the tables above, △ represents decrease

